



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 009 - 11 - C - 03)

調査者名: 三浦 康夫

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
マレーシア	職種 学校運営 (コード 6802)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 就職支援活動(コタサマラハン)			1	23 / 3
	職種(英) School Administration			2	/
	指導科目(英) Management of employment support			3	/

開発課題 日マレーシア経済連携協定(JMEPA)推進

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 人的資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resources
	2) 配属先名 (日本語) コタサマラン産業訓練校 (英語) Industrial Training Institute, Kota Samarahan
	3) 任地 サラワク州コタサマラハン 首都(クアラルンプール)から 北東 方向 1000 Km 主要都市(サラワク州クチン)までの交通手段及び所要時間(車で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 産業訓練校は高校卒業者を対象とし、産業界における技能労働者を養成するために設置された人的資源省傘下の職業訓練校。卒業するとマレーシアの技能証明のL1,L2(一般作業者レベル)に認定される。コタサマラン校には機械、電気電子など6コースが設置されている。年間予算約1.47億円。これまでに工作機械、溶接の分野でSVの派遣実績あり。現在就職課支援のシニア海外ボランティアが活動中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 人的資源省では、産業界との連携を進めるために、2008年9月から3年間、技術協力プロジェクト「産業界のニーズに応じてゆくための職業訓練システム向上」が実施されている。傘下の職業訓練校ではCESS (Community and Employment Support Service)と呼ばれる就職支援及び企業支援の活動を通じて、産業界との連携及び教育内容の改善が行われており、現在活動中のSVもこのCESS活動を支援している。半島部に比較し学生の就職先が少ない同校では、プロジェクト終了後もこの活動を効果的に実施することが重要であり、引き続きCESS活動を支援するための後任が要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 就職支援課の運営指導及び同課の職員育成に関する助言を課長に対して行う。 特に、地域内企業との関係作りに関する指導を行う。 (学校紹介、企業訪問、企業招待、企業に対する人材育成サービス、など) ・ 学内の職業訓練内容改善に対するアドバイスを担当職員に対して行う。 また、州内の他校への巡回指導も求められる可能性がある。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、一般事務機器	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 就職支援課 (CESS課) 2名 女性 30代	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許 ()	・ 性別 () 性別理由:()
	・ 学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(同僚と同等レベルが必要なため)	
	・ 経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由:(豊富な経験、幅広い知識が要求されるため)	
	・ 教育機関での就職支援業務 理由:(業務上必須)	
	・ または企業での人材育成関連業務 理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

活動上必要な場合は配属先が車輦手配するが、通勤には自己車輦が必要

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 009 - 11 - C - 04)

調査者名: 三浦 康夫

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
マレーシア	職種 学校運営 (コード 6802)	○新規	◎2年	1	23 / 3	
	指導科目 就職支援活動(マラッカ)					
ア	職種(英) School Administration	◎交替 2 代目	○1年 ○ヶ月	2	/	年 月 から
	指導科目(英) Management of employment support					

開発課題 日マレーシア経済連携協定(JMEPA)推進

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 人的資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resources
	2) 配属先名 (日本語) 高等技術トレーニングセンター(アドテック)マラッカ校 (英語) Advanced Technology Training Center (ADTEC) Melaka
	3) 任地 マラッカ州 アロガジャ 首都(クアラルンプール)から 南 方向 150 Km 主要都市(マラッカ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アドテックは産業界の熟練技術者に対する需要に応え、高度技術を教育するために設置された人的資源省傘下の職業訓練校27校の内の1校である。マラッカ校には生産技術、自動車など5コースが設置されている。年間予算約1.47億円。これまでに通信、メカトロニクスなどの分野でSVの派遣実績あり。現在就職課支援のシニア海外ボランティアが派遣中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 人的資源省では、産業界との連携を進めるために、2008年9月から3年間、技術協力プロジェクト「産業界のニーズに応じてゆくための職業訓練システム向上」が実施されている。傘下の職業訓練校ではCESS(Community and Employment Support Service)と呼ばれる就職支援及び企業支援の活動を通じて、産業界との連携及び教育内容の改善が行われており、現在派遣中のSVも企業との関係構築を中心にこのCESS活動を支援している。プロジェクト終了後も引き続きCESS活動を支援するための後任が要請された。マラッカ校ではなく半島南部地域の他校に配属となる可能性もある。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・就職支援課の運営指導及び同課の職員育成に関する助言を課長に対して行う。 ・学生の就職率向上のために、担当職員に不足していると思われる知識や技術について助言、指導を行う。 ・学内職業訓練の質の向上のために、企業等から得られる人材ニーズ情報を、訓練カリキュラムへ反映させるための助言を行う。 ・地域内企業との関係作りに関する指導を行う。 また、州内の他校への巡回指導も求められる可能性がある。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、一般事務機器	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 就職支援課 (CESS課) 3名 男性 (2名) 40代 女性 (1名) 30代	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由 :()	・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由 :(同僚と同等レベルが必要のため)
	・経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由 :(豊富な経験、幅広い知識が要求されるため)	・教育機関での就職支援業務 理由 :(業務上必須)
	・または企業での人材育成関連業務 理由 :()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

活動上必要な場合は配属先が車輛手配するが、通勤には自己車輛が必要

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 11 日

要請番号(SL 009 - 11 - C - 07)

調査者名: 三浦康夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
マレーシア	職種 海運・航海 (コード 3602)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	
	指導科目 河川船舶運行管理			1	23 / 3
	職種(英) Marine Navigation			2	23 / 4
指導科目(英) River Navigational Management		3	/	日系/短期等	
年 月 から					

開発課題 マレーシア その他 開発課題

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) サラワク州公共事業通信省 (受入機関名)(英語) Ministry of Infrastructure Development, Sarawak State Government
	2)配属先名 (日本語) サラワク河川審議会 (英語) Sarawak Rivers Board(SRB)
	3)任地 サラワク州クチン市 首都(クアラルンプール)から 東 方向 1000 Km 主要都市(クチン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サラワク州河川審議会は13年前に設立され、「安全で美しい自然環境に富んだ河川」を標榜し、同州内の河川の治水、水上交通、環境管理まで河川全般にわたる業務を行っており、主たる業務は河川内航行に関わる船舶交通の管理および河川環境の保全である。職員数約240名、クチンの本部には約80名。年間予算: RM 23 百万 (約6億円) 現在河川整備のSVが活動中である。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 河川審議会の主たる業務の一つとして、船舶航行に伴う施設の管理を行っており、航路標識(ブイ)や光波標識の整備管理、安全航行のための航路標識、停泊所の規制を行っている。同審議会は現状の河川航行システムについて、より安全性を高め、効率的なものとするため、システム整備や改善について指導ができる技術者が求められた。 http://www.midcom.sarawak.gov.my/web/web_eng/index.html (サラワク州公共事業通信省ホームページ)	
	2)期待される具体的業務内容 河川船舶の安全航行のための航路標識(ブイ)や光波標識その他の施設について、設置、運用、整備、管理に関する指導を行う。 上記業務実施にあたっては、出張等が必要な場合も多く見られる。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 実務経験10年前後、30~40歳代	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()	・性別 () 性別理由:()
	・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(C/Pと同等の学歴が必要)	
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(実務経験が重要視されている)	理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし
	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号(SL 009 - 11 - C - 08)

調査者名: 柳沢 美樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレー シア	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404)	○新規 ●交替 3 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 福祉施設運営アドバイザー			2	23 / 4
	職種(英) Social Work 指導科目(英) Advisor of Vocational Training Centre			3	/

開発課題 格差是正

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 非政府組織 (受入機関名)(英語) NGO
	2) 配属先名 (日本語) スリ ムガシ センター (英語) Seri Mengasih Centre
	3) 任地 サバ州コタキナバル市 首都(クアラルンプール)から 東 方向 1800 Km 主要都市(コタキナバル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1981年設立。主に知的発達障がい児・者を対象とした早期療育や特殊教育、職業訓練、就労支援、グループホームを実践するサバ州の中核的民間団体である。カナダ、英国、豪州のボランティアや日本の自閉症療育施設職員の短期受入経験がある。経営陣をはじめスタッフは熱意のある指導・支援を展開している。生徒数約130名、教員数40、年間予算は約70万RM。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAボランティアは過去7代に渡り、養護(4人)、理学療法士(1人+短期1人)、ソーシャルワーカー(2人)による支援を継続している。協力成果の一部として指導技術自体に好転はみられるものの、成人を対象とした職業訓練部門の拡充やジョブコーチの育成強化等には支援が引き続き望まれている。今後JICAボランティア協力の卒業を目指し、NGOとしてのセンター運営のノウハウや経営の面の強化が必要とされ、経験豊富なシニア海外ボランティアの要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①センターがバックアップしているセルフ・アドボカシーグループへの支援 (知的障害者の地域生活支援) ②利用者の自立支援に向けた職業訓練の種類の拡充・訓練の質の向上・就労支援への助言 ③スタッフの指導技術能力強化と職場環境の改善指導(センター長に対しても助言が可能であるとさらによい) ④一般住民への障害者理解にかかる啓発活動の実施	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所机、事務仕事に必要な一般的なもの	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職業リハビリテーションセンター責任者 職業訓練部門指導員 一般就労支援担当者 等	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () マレーシア語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由:()	・ 学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(同僚と同等以上の学歴が求められているため)
	・ 経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(経験に基づいた助言が求められているため)	・ (含む、障がい者の就労支援) 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯雨林) 気温(25-33℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 27 日

要請番号(SL 057-11-C-04)

調査者名: 勝俣祐二

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モルディ ブ	職種 水質検査 (コード 5502)	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 水質分析			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Water Analysis			2	/	
指導科目(英) Water Quality Analysis	3	/				

開発課題 モルディブ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境保護庁 (受入機関名)(英語) Environmental Protection Agency
	2) 配属先名 (日本語) 水質衛生海洋物理局 (英語) Water, Sanitation and Physical Oceanography Department
	3) 任地 マレ市内 首都(マレ)から 市内 方向 0 Km 主要都市(マレ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 環境保護庁はモルディブ国における環境保護行政を統括する機関である。2008年12月に大統領令によりそれまでの環境研究所と水・衛生公団が合併し、環境保護庁が設立された。環境保護庁に基づき、専門的な見地からの環境保護、産業、地域問題に対処すべく、排水管理汚濁防止局、法執行監査局、環境保護研究局、水質衛生海洋物理局等で構成されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAでは2009年1月から2010年12月まで2年間環境保護庁において「下水処理/地下水管理プロジェクト」を実施し、当該分野の人材育成を実施してきた。同プロジェクトの協力項目の一つである当国における水質検査能力向上に關し、日本側からは水質検査に必要な資機材を供与し、水質衛生海洋物理局職員に対し、水質検査方法および水質データの取りまとめ方法や分析法を定期的に指導してきた。2010年12月にプロジェクトは終了したが、今後、環境保護庁職員自身による水質検査を実施していく能力は十全ではなく、継続して日本の専門分野の経験をもったシニアボランティアからの助言指導が必要であるとして派遣要請を受けている。	
	2) 期待される具体的業務内容 -水質モニタリング体系のフレームワーク開発 -既存水質指針を基礎とした水質基準作成に係る助言をする、水質標準(スタンダード)の提案 -環境保護庁職員が実施する水質検査実施状況のチェックと促進 -環境保護庁職員に対する水質分析機器管理および定期的な交換・消耗部品調達に係る助言 -同上職員が実施する水質データ管理/データ評価の促進および指導 -水質分析ラボラトリー向上に係る助言および必要機材リスト作成 -同上職員が実施する水質データ評価および解析方法の訓練指導	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ポータブル多機能水質検査メーター (PH/電導度測定)、携帯光度計 (COD検知用)、BOD検知器、E-coilインキペーター等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 環境保護庁水質衛生海洋物理局職員 -局長1名 -水質衛生課職員10名程度 -担当者技術レベル: 基礎的な理解はできるが経験不足	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) (理系) 学歴理由:(指導者としての学識が必要)
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(水質検査・データ管理等多様な経験重視)	理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(25-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 17 日

要請番号(SL 045 - 11 - C - 01)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種 / 指導科目 (コード 6554)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 放送	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 テレビ番組制作監督			2	23 / 4
	職種(英) Broadcasting 指導科目(英) TV Program Director			3	/

開発課題 人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) 文化芸術大学付属ラジオテレビ学校 (英語) School of Radio and Television
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北西 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1996年に設立、2010年より文化芸術大学の付属。ラジオテレビジャーナリスト、監督、カメラマン、写真デザイナーを養成している当国唯一の4年制学校。卒業生の83%がマスコミ業界に就職している。教師の93%が修士または博士号取得。年間予算は3,350万円。今まで当学校へSV2名の派遣実績あり。現在はテレビ番組作成監督でSV1名が活動中。過去オーストラリアのAYADボランティア2名派遣の実績あり。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 学校ではテレビ番組制作監督の授業を週16時間開講しており、70人の学生が出席している。この分野ではモンゴルは遅れており、日本の進んだ番組制作監督技術を取り入れ、番組の質向上を図りたい狙いがある。現在活動中のボランティアの帰国後も継続して同僚の先生や学生を含めた人材養成が期待されているため後任派遣要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚(先生)と学生に対してテレビ番組制作監督について授業を担当する。 2. 同僚(先生)学生と一緒に番組制作、編集を行ない、現場実習の指導を行なう。 3. 学生に必要な教材を作成する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 編集機材 4台、DV Cam 2台、カメラ 2台、ハンドカメラ 1台

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教務主任: (女性、30代) 対外関係担当者: (女性、50代) 同僚先生3名: (男性1人、女性2人 20代) 学生: (テレビ番組制作監督クラスの学生)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	---	------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (修士) () 学歴理由:(教育・指導に必要) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(教育・指導に必要) 理由:() 理由:()
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(大陸性気候) 気温(-30℃~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(SL 045 - 11- C - 02)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 電力 (コード 3803)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 回転機器振動管理技術			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Electric Power Plant			2	23 / 4	
指導科目(英) Vibration Control for Rotating Equipment	3	/				

開発課題 ウランバートル市の都市機能強化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 鉱物資源・エネルギー省 (受入機関名)(英語) Ministry of Mineral and Energy
	2) 配属先名 (日本語) 第4火力発電所 (英語) Thermal Power Plant #4 Company
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国の電力需要の70%、ウランバートル市の熱エネルギー需要の65%を担っているモンゴル最大の火力発電所である。旧ソ連による設計・建設で1983年に運転が開始された。旧ソ連邦崩壊以降、日本政府の無償、有償の援助による機材供与が行われている。従業員は約1,400名。年間予算は約3.8億円。JICA専門家派遣の後、これまで延べ16人のシニア海外ボランティアが派遣され、現在は1名が指導中である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 供給信頼性の向上のため、1997年から日本の有償資金協力で二期にわたり大規模な設備の改修が行われた。これと並行して専門家・シニア海外ボランティアが派遣され、発電所の経営管理、保守管理、溶接技術、環境管理等多岐にわたる分野で技術の指導・助言を行ってきた。現在は、1名のシニア海外ボランティアが微粉炭ボイラー燃焼改善の分野で指導・助言を行っている。今回、運転開始後25年が経過し、タービン発電機をはじめ、多くの回転機器の振動が増加傾向にあることから、回転機器の振動を適切に管理する保守技術を向上させ安定運転を図ることを指導できるシニア海外ボランティアが要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 回転機器の振動管理(バランス、アライメント等)について理論と実技指導を行う。 2. 回転機器において運転上発生する問題点を改善する方法を指導する。 3. 現状の問題点を抽出し、関係スタッフの回転機器振動管理技術の向上を指導する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ロシア製振動測定器 型式: Kvarzt 1台、 型式: Agat 1台 中国製振動測定器 型式: Sending 2台	
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保守部門 2名(男性、40代)、タービン部門 1名(男性、40代、回転機器振動管理担当)、技術部門 1名(男性、代、回転機器振動管理担当)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 () ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(指導・助言に必要)
・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(指導・助言に必要)
理由:()
理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(SL 045 - 11 - C - 03)	調査者名: 深川 登志夫
------------------------------	--------------

国名	職種/指導科目 (コード 3803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 電力	●新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 タービン制御技術			2	23 / 4
	職種(英) Electric Power Plant 指導科目(英) Turbine Control System			3	/

開発課題 ウランバートル市の都市機能強化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 鉱物資源・エネルギー省 (受入機関名)(英語) Ministry of Mineral and Energy
	2) 配属先名 (日本語) 第4火力発電所 (英語) Thermal Power Plant #4 Company
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は1983年に旧ソ連により設計・建設されたモンゴル国最大の熱併給火力発電所で、国の電力需要の70%、首都の暖房用温水の65%を供給している。従業員は約1,400名、年間予算は約3.8億円。旧ソ連邦崩壊以降、日本の無償・有償資金協力、専門家派遣等の支援が行なわれたほか、過去に延べ16名のシニア海外ボランティアが派遣され、現在は1名(微粉炭ボイラー燃焼改善)が指導中である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在使用しているタービンは1980年代に製造された旧ソ連製で、アナログリレー方式で制御を行っている。また、制御システムは陳腐化・老朽化していることから追従が悪く、誤動作やヒューマンエラーの原因となっており、2009年には5回緊急停止するなどタービンの寿命にも大きな影響を与えている。担当エンジニアは、タービンの制御や保守を独自で行うための経験が不足していることから、今回のシニア海外ボランティアの要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 1. タービンの制御保守技術に関する理論的、実践的な指導・助言を行う。 2. 現在直面しているタービン制御システムの問題点を改善する助言を行う。 3. タービンの制御に関する現状解析を行い、将来の改善計画の提案を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 蒸気タービン(油圧式ガバナー方式3機、遠心式ガバナー3機、ともに旧ソ連製)、執務室、事務机、電話、ファックス、コンピュータ、コピー機

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル メンテナンスエンジニア、男性、50歳代、大卒 技術対策エンジニア、男性、50歳代、大卒	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴()()学歴理由:() ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:(長年の知識と経験は不可欠理由:()理由:())		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(大陸性) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
状況	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(SL 045 - 11 - C - 04)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 上下水道 (コード 4101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 下水処理システム			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Water and Sewerage			2	23 / 4	
指導科目(英) Sewerage System	3	/				

開発課題 ウランバートル市の都市機能強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 土地管理・建設・測地・地図作成局 (受入機関名)(英語) Administration of Land Affairs, Construction, Geodesy and Cartography
	2) 配属先名 (日本語) 住宅・公益事業部 (英語) Department of Housing and Public Utilities
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2006年に設立された政府機関で、政策、立法の施行により公益事業部門の組織に専門的な支援を行い、公共サービスの品質、生産性・効率を向上させる使命を持つ。「建設の品質・安全」「建設・建物の材料」「都都市計画・設計規格・法規」「公益事業」「研修・調査・情報」の7部門から成る。年間予算は約6千万円。公益事業部門のスタッフは6名。過去にアジア開発銀行による支援、また現在韓国ボランティアの支援を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルのミレニアム開発目標として下水処理設備プログラムが挙げられている。下水処理設備は旧ソ連の支援で建設されたもので、1990年の市場経済移行後、ロシアの支援はなく、技術も古く、設備も老朽化している。モンゴルはこのプログラム下で設備の更新・改良を計画しており、この分野で先進技術を持つ日本より、経験のあるシニア海外ボランティアの受け入れ、日本の新しい技術と下水処理システムの紹介と人材育成を期待している	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 新しい下水処理システム技術をいかに利用するかを助言する。 2. 技術者、技能工に対して下水処理システムについての研修を行なう。 3. 公益事業部門(上下水道、住宅等)が現在行なっている活動の評価等に協力する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、パソコン、プリンター	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 公益事業部門長 男性(50代)、下水処理システムのエンジニア 女性(30~40代)、研修参加者(下水公社のエンジニア、下水システム関連会社のエンジニア)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 () 英語 ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許 ()	・性別 ()	性別理由:()
	・学歴 (大卒)	(業務関連分野)	学歴理由:(指導に不可欠である)
	・経験 (実務経験)	(5年以上)	経験理由:(指導に不可欠である)
			理由:()
			理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(大陸性) 気温(-30~30℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(SL 045 - 11 - C - 05)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 廃棄物処理 (コード 4701)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 廃棄物管理			2	23 / 4
	職種(英) Waste Treatment 指導科目(英) Solid Waste Management			3	/

開発課題 ウランバートル市環境対策

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ウランバートル市役所 (受入機関名)(英語) Municipality of Ulaanbaatar City
	2) 配属先名 (日本語) 環境汚染・廃棄物管理部 (英語) Environmental Pollution and Waste Administration Department
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先はウランバートル市の環境汚染問題と廃棄物処理を専管している部署で、職員は168名、年間予算は約2560万円である。問題の長期的解決のため、2004年からJICAが開発調査を行い、2020年を目標に廃棄物処理対策マスタープランを策定したほか、2008年には新最終処分場を無償資金協力にて建設し、現在は技術協力プロジェクトを実施中。過去JOCV2名とシニア海外ボランティア2名の派遣実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルでは近年ウランバートル市に人口が集中し廃棄物による環境汚染が大きな問題となっている。そのため長期的問題解決を目指し、市と我が国で2020年を目処としたマスタープランを策定した。その後、無償資金協力にて新最終処分場を建設し、現在技術協力プロジェクトを実施中であるが、今後もマスタープランを効果的に実施するためにシニア海外ボランティアによる細部の指導が必要であり、後任の要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 1. JICAの支援により策定された廃棄物処理マスタープラン実施のため廃棄物処理処分全般にわたる技術指導を行う。具体的にはゴミの出し方、集め方、運搬及び処分の方法(モンゴルは完全埋め立て方式を採用)の効率的な実施にかかる指導を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス、電話、机、パソコン等

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エンジニア2名(男1名、女1名)、いずれも大卒	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) () 学歴理由:(指導対象者が大卒のため) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(経験に基づく助言が必要のため) ・技術管理者同等以上 理由:(配属先の要望による) 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(大陸性) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(SL 045 - 11 - C - 06)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 気象 (コード 6352)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 気象			2	23 / 4
	職種(英) Meteorology 指導科目(英) Meteorology			3	/
年 月 から					
開発課題 自然環境保全と自然資源の適正利用					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 自然環境・観光省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment and Tourism				
	2) 配属先名 (日本語) 水文・気象・環境研究所 (英語) National Agency of Meteorology, Hydrology and Environment Monitoring				
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は1936年に設立され、同国の水文・気象・環境に関する観測、記録、各種情報の収集、提供などを行っている研究所で、所員は約50名、年間予算は3億6千万円である。過去に日本の無償資金協力(気象観測・予報設備整備計画、気象情報ネットワーク改善計画)が実施されたほか、旧ソ連、中国、韓国などから支援を受けている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国は国家開発計画「2015年までの水文気象環境観測部門の開発プログラム」の中で、迅速かつ的確な気象情報の提供により気象災害を軽減し、安定的な国家開発の支援を図ることを目標に掲げ、同配属先では国内の気象台や気象レーダ、隣国のロシアと中国の気象衛星からのデータ等を収集・分析して気象情報を提供している。しかし現状ではヨーロッパから移転された方法で分析しているが気象情報の的確性がそれほど高くないことから、さらに向上させるための助言を得るためシニア海外ボランティアの要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現在、使用している数値予報(NWP: Numerical Weather Prediction)システムの精度を高めるための助言・協力をを行う。 2. 短・中・長期の天気予報の的確性を向上させるための助言・協力をを行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 気象モデルMM5、気象モデルWRF、執務室、コンピュータ、プリンター、インターネット等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究所員25名(男女比は約半々)、25~40歳、ほとんどが修士以上		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 () 英語 ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(経験に基づく助言が必要のため) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域	気候(大陸性) 気温(-30~30℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
況域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(SL 045 - 11 - C - 07)		調査者名: 深川 登志夫			
国名 モンゴル	職種 / 指導科目 職種 放送 (コード 6554) 指導科目 撮影技術 職種(英) Broadcasting 指導科目(英) Camera Work	区分 (長期のみ) <input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望 期間 <input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等 1 23 / 3 2 23 / 4 3 / / 年 月 から	
開発課題 (基礎教育及び職業訓練等の充実を通じた) 人材育成					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・文化・科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science				
	2) 配属先名 (日本語) ラジオテレビ大学 (英語) School of Radio and Television				
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1996年創立の4年制大学で、学生は約600人、教職員は約60人である。ラジオ・テレビのジャーナリスト、レポーター、製作者、カメラマン、アンカーを養成している唯一の大学で、卒業生の85%が報道業界に就職している。年間予算は約2,500万円。過去にオーストラリアのボランティアを受け入れたことがあるほか、現在テレビ番組制作監督のシニア海外ボランティアが指導中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルでは、民間テレビ局や地方でのFM放送局の増加などにより放送関係技術者の需要が拡大しているが、報道ジャーナリストの育成も含め放送関係の人材育成が十分ではない。同配属先には過去に番組編集、撮影技術、テレビ番組制作監督のシニア海外ボランティアが活躍してきたが、大学側はこれらのボランティアの活躍を評価し、マスメディアの人材を育成するために継続したボランティア派遣が必要と判断していることから、後任の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 テレビ番組、ビデオ制作に関わる撮影技術を下記の方法により学生に教える。 1. 教材を利用して撮影技術基礎理論を教える。 2. 撮影実習を通して撮影技術(カメラワーク、フィルターワーク、照明等)を教える。 3. ロケーションを通して現場での判断力を教える。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ソニー DV cam DSR-PD190P, パナソニック NV-MD9000EV、編集ソフト EDUS4				
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教務主任(女性、50代) 同僚(女性1名、50代) カメラマンコースの学生約120人(1年~4年生)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(指導に不可欠である) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(指導に不可欠である) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性 <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輛 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況域 気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(SL 045 - 11 - C - 08)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種 / 指導科目 (コード 5603)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 食品衛生	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 食品検査			2	23 / 4
	職種(英) Microbiology & Chemical Analysis			3	/
	指導科目(英) Microbiology & Chemical Analysis of Food				年 月 日から

開発課題 ウランバートル市環境対策

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立監査庁 (受入機関名)(英語) General Agency for Specialized Inspection
	2) 配属先名 (日本語) 中央統合研究所 (英語) Central Joint Laboratory
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は2003年に設立された機関で、輸入品の安全性の検査、食中毒等の緊急事態発生時の原因の特定、地方の検査機関の技術向上のための研修業務等を行っている。全77名の職員のうち、主任検査官4名、検査官50名。年間予算は約3,000万円。中国から無償資金協力にて機材の供与を受けているほか、ロシアの専門家が過去に短期間のセミナーを数回実施している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先は輸入品の安全性の検査を行っており、食料品・飲料水・アルコール飲料・生薬・栽培用種子・化粧品・衛生用品等の安全性の確認や、人体や自然環境に悪影響を与える有害物質の特定等を行っている。近年、モンゴル国内において「食の安全」に対する関心が高まっており、モンゴル政府も輸入品の安全性の確認に力を入れている。そのため同配属先には様々な検査機材が導入されているが、検査機材が十分に活用されているとは言い難く、また手作業で行っている検査に関しても精度を向上させたいという意向がありボランティアの要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 従来の検査方法を見直し、改善方法を指導するとともに、新しい技術に関しても伝える。 2. 十分に活用されていない検査機器の利用方法を指導する。 3. 外国の検査基準(値)を紹介するとともに、モンゴル国の基準(値)を見直すための助言を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ELISA Reader, Gas Chromatography(島津), High-performance Liquid Chromatography(Varian), RA-915(LUMEX)等	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 検査官54名(男性3割・女性7割、20~50歳代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(指導上、専門性が必要である) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(指導上、経験が必要である) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(大陸性) 気温(-30~+30℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
況域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(SL 045 - 11 - C - 09)

調査者名: 藤田晃典

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 観光業 (コード 6504)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 エコツーリズム			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Tourism 指導科目(英) Ecotourism			2	23 / 4	
		3	/			

開発課題 自然環境保全と自然資源の適正利用

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 自然環境観光省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment
	2) 配属先名 (日本語) モンゴル観光協会 (英語) Mongolian Tourism Association
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は1992年に設立されたNGOで、職員は6名。会員は旅行会社、旅行代理店、ホテル、航空会社、保険会社、レストラン等で、213法人の登録会員から構成される。会員に対するセミナーの実施、会員の法的権利の保護、モンゴル国内外への広報宣伝、協会内における人材育成などを行っている。過去におけるUSAIDと人材育成プロジェクトを実施したほか、米国ピースコーの受入実績がある。年間予算は約5,800万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴル国において観光産業は農牧業、鉱業と並ぶ経済の主要分野であり、その魅力の一つとしてモンゴル国の大自然が挙げられる。一方で、近年環境への配慮は世界的な潮流となっているが、モンゴル国内においてエコツーリズムという考え方は浸透しておらず、観光地の環境破壊が懸念されている。そのため同配属先はエコツーリズムの教育を会員を中心に実施していく方針を打ち出しているが、同配属先にはエコツーリズムに関する知見のある職員がいないことからボランティアが要請された。現在、観光業のSV1名が派遣中。KOICAからも1名のボランティアが派遣されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 会員や旅行業関係者に対してエコツーリズムのセミナーの実施や、具体的に実現するための助言を与える。 2. 四半期に一度発行している機関紙にエコツーリズムに関する記事を書く。 3. 関連の国内機関や国際機関との連携に協力する	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、パソコン、プリンタ、インターネット、FAX	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー4名(全員女性、20~40代) 研修対象者(旅行業界の管理職・ガイド及び従事者等)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 () 英語 ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務上、十分な経験が必要である。)	理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(大陸性) 気温(-30~+30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 9 日

要請番号(SL 024 - 11 - C - 01)

調査者名: 鈴木 幹一郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 日本語教師 (コード 6852)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 日本語教育			2	23 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Instructor			3	/
年 月 日から					
開発課題					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ラオス青年同盟 (受入機関名)(英語) Lao Youth Union				
	2) 配属先名 (日本語) ラオス青年同盟 (英語) Lao Youth Union				
	3) 任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 東 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家に貢献する健全な青少年の育成を目的に全国に組織を持つラオス青年同盟へは、合気道のシニア海外ボランティアが派遣され、日本武道を振興した。ラオス青年同盟は、教育分野に力を入れ、青年同盟本部ビルに隣接する校舎で、空手道や合気道、服飾、ヘアデザイン等の教室を開いている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 以前は、日本語教室が開設されており、国際協力団体より教師が派遣されていた。今回、ラオス青年同盟に隣接する校舎の全面改築を機会に日本語教室再開の強い要望があり、シニア海外ボランティア派遣の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 日本語コースの授業カリキュラム作成指導・アドバイス。 2. 日本語コースの授業担当。(週20時間程度) 3. 今後、採用が予定されているラオス人日本語教師への教授法の指導及びアドバイス。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、ホワイトボードなど。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 国際協力セクターダイレクター (37歳、女性) 職業技術開発セクター (48歳、男性)		5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) ラオス語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由:(カリキュラムの見直しに必要なため) ・日本語教授法 理由:(業務遂行上必要) 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ● 自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(15-40℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号(SL 024 - 11 - C - 02)

調査者名: 山根 幸子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 生物教育			2	23 / 4
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) Biology Education			3	/

開発課題 教育環境・アクセス改善、就学阻害要因の軽減及び教育の質の向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ラオス国立大学教育学部自然科学科生物専攻 (英語) National University of Laos, Faculty of Education
	3) 任地 ビエンチャン 首都(ビエンチャン)から 北 方向 10 Km 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内に5校ある国立大学の1つであり、12の学部から構成されるラオス国内最高高等教育機関である。教育学部自然科学科は、生物、化学、物理、数学の4専攻があり、約850名の学生が同科に在籍している。かつてSwedish International Development Cooperation Agencyやフランス系NGOから単発的な支援(物的支援や短期ワークショップ開催等)を受けたことがある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同専攻はかつて生物実験は皆無であった。また、生物教員の知識、技術、経験は大学教員として十分ではなく、教科書の記載内容を理解しないまま学生に指導したり、小・中学校レベルの基礎知識が身につけていないこともある。しかし、同学部の卒業生は将来的に各地で教員になることも多く、ラオスにおける教育環境全体の改善を図るには、教員養成を行っている同学部の改善は必須である。前任者は同僚教員とともに学生への実験授業の機会を設け、その指導を行ってきた。今後も生物教員の知識向上と経験蓄積のため、また、実験授業の定着を勧めるため、継続した支援が求められており、要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
1. 同僚教員に対して、生物理論の指導やラオスで実践可能な実験の紹介を行う。
2. 同僚教員が行う学生向け実験授業のサポートを行う。
3. カリキュラムの見直しに関する助言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
顕微鏡、電子天秤、薬品少々、ほか。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生物専攻 教員数: 4~5名。年齢: 30~50代。 カウンターパート: 男性。41歳。タイで修士号取得。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ラオス語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	--

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許(高・理)・性別()性別理由:()
・学歴(大卒) ()学歴理由:(大学教員に対し指導するため)
・経験(実務経験) (15年以上) 経験理由:(大学教員への指導が求められているため。)
・(生物実験の指導経験) 理由:(業務遂行上必要)
理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯モンスーン) 気温(15-40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(SL 024-11-C-03)

調査者名:鈴木 幹一郎

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 体育 (コード 7001) 指導科目 障がい者スポーツ	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	職種(英) Physical Education 指導科目(英) Sports for Disabled Persons			1	23 / 3	日系/短期等 年 月 から
				2	23 / 4	
3	/					
開発課題 ラオス その他 開発課題						

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 首相府 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office
	2) 配属先名 (日本語) ラオス・パラリンピック委員会 (英語) Lao Paralympic Committee (LPC)
	3) 任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国家スポーツ委員会の傘下組織であり、構成メンバーは労働福祉省、保健省、リハビリテーション・センター等の関係機関から選任されている。主要任務は、障がい者スポーツ全般の普及・推進である。JICA草の根技協及び日本のNGOによる支援で、関係機関であるリハビリテーションセンターに車椅子普及支援、車椅子バスケットの指導が行われた。また、草の根無償で、障がい者用体育館が同センターの敷地内に建設された。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ラオスでの障がい者支援は始まったばかりであるが、配属先の5ヵ年計画(2006年から2010年)では、障がい者スポーツの発展を目指しており、インフラ整備及びコーチ育成等が計画されている。同国では、陸上競技、水泳、車椅子バスケットボール、ゴールボール、バドミントン等の競技が実施されているが、交通手段等の問題も多く、多くの人々が参加出来る状況ではない。配属先は、本SVの派遣により1) より多くの障がい者に参加する機会が提供されること、2) 障がい者がスポーツを楽しみ、上達すること、3) スポーツを通して障がい者の社会参加が促進されることを期待している。	
	2) 期待される具体的業務内容 保健省リハビリテーション・センター内の障がい者用体育館を拠点として、障がい者スポーツの普及をはかる。具体的活動内容は以下のとおり。 1. 障がい者スポーツの底辺拡大を目指し、障がい者スポーツ普及計画策定について助言する。 2. 障がい者にスポーツの楽しさを理解してもらうワークショップ開催及び機会提供を支援する。 3. シットイング・バレーボール等の新しい競技を紹介し、普及を支援する。 4. 障がい者用体育館の有効活用をはかるため、体育館の運営計画策定を支援する。 5. 障がい者スポーツの指導者育成を支援する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 障がい者用体育館(バドミントン、バレーボール、車椅子バスケットボール、視覚障がい者卓球、車椅子テニス、ゴールボール)、競技用車椅子	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 委員会メンバー(委員長1名、副委員長3名、他9名) コーチ育成担当 2名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ラオス語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	
	・学歴 () () 学歴理由:()	
	・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(障がい者スポーツ普及を幅広く指導するため) 理由:() 理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(亜熱帯) 気温(15-40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(SL 024 - 11 - C - 04)

調査者名: 鈴木 幹一郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ラオス	職種 空手道 (コード 7702)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3	
	指導科目 空手道			2	23 / 4	
	職種(英) Karatedo 指導科目(英) Karatedo			3	/	
年 月 から						
開発課題 ラオス その他 開発課題						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 首相府 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office					
	2) 配属先名 (日本語) 国家スポーツ委員会 (英語) Lao National Committee of Sports and Physical Culture					
	3) 任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家スポーツ委員会は、首都・ビエンチャン市の国家スポーツ委員会と各県のスポーツ局から成る。国際大会への選手派遣のほか、国内の各種スポーツ普及・振興、指導者の育成、競技会の企画・運営を行っている。95年以来、バレーボール、陸上、柔道、空手道の協力隊員および柔道、合気道、空手道のシニア海外ボランティアを派遣している。また、日本の文化無償で、2009年秋に武道センターが完工した。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任SVの指導により国際大会でメダルを獲得するなどラオスにおける空手道は着実に浸透しつつある。今後国際大会でより一層の好成績を収めるためにも国家スポーツ委員会はナショナルチームの指導強化を図る日本人指導者を強く要望している。また、若年層の強化、空手道人口の拡大等の普及活動も期待されている。2009年秋完工の武道センターが活動拠点となるが、その利用促進と言う観点からも空手道を含む武道人口の拡大が不可欠であり、今回の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1 青少年空手道選手の育成。 2 ラオスにおける空手道の普及・振興に向けたラオス空手道連盟へのアドバイス。 3 ラオス空手道ナショナルチームの指導強化。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 武道センター等					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 空手道連盟会長(男性、40-45歳) ベトナム人コーチ1名(男性) 指導対象者: 初段を中心に有段者約20名 初心者及び中級者(約40名)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()			
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)					
条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)						
・ 教諭免許 () ・ 性別 (男性) 性別理由: (多くの指導対象者が男性のため)						
・ 学歴 () () 学歴理由: ()						
・ 経歴 (指導経歴) (15年以上) 経歴理由: (国際大会に出場する選手を指導するため)						
・ 全日本空手道連盟(JKF)4段以上 理由: (指導対象者に複数の有段者がいるため。)						
理由: ()						
活動用交通手段の必要性				研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地況	気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位)		電気	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(SL 024 - 11 - C - 05)

調査者名: 鈴木 幹一郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 上下水道 (コード 4101)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 浄水場管理			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Water and Sewerage			2	23 / 4	
指導科目(英) Water Treatment Management	3	/				

開発課題 社会経済インフラ整備、既存インフラの有効利用

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Works and Transport
	2) 配属先名 (日本語) ビエンチャン市水道局カオリオ浄水場 (英語) Kaolieo Water Treatment Plant, Vientiane City Water Supply Company
	3) 任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 西 方向 7 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、公共事業省傘下で独立採算で運営され、ビエンチャン市の人口の約4割に給水している。市水道局の職員数は約300名、配属先の職員数は約20名。無償資金協力による浄水場改修、技術協力プロジェクト「水道事業体人材育成プロジェクト」、無収水量と浄水場管理の2名のSV、3名の協力隊員(水質検査)を派遣してきた。その他に、フランスの配水管敷設、トレーニングセンター建設の協力がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国家開発計画では、2020年までに都市部の水道普及率を80%以上とすることを目標としている。JICAを含む各ドナーの協力によりビエンチャン市では、水道人材育成、カオリオ浄水場の拡張改修、市内配水管の整備等のプロジェクトが実施されてきた。しかし、一方で拡張改良されたカオリオ浄水場をはじめとする市内浄水場の人材の知識、経験はまだ不十分であり、引き続き現場における実践的な指導が求められている。前任者(チナイモ浄水場)は、浄水場の管理、浄水場急速ろ過方式の工程の実務指導のためのろ過砂層の調査、配水池の清掃、場内の衛生管理に関する教育、浄水場管理マニュアル作成等の指導を行った。	
	2) 期待される具体的業務内容 1 浄水場全体の運営管理に対して助言する。 2 浄水場における機械、電気、計装設備の運用、維持管理に関する技術を指導する。 3 浄水場管理の一環として、機器類台帳、部品台帳の整備、衛生管理の徹底等を通し、ソフト面の改善を支援する。 4 水道局が実施するラオス国内の研修において、浄水場管理に関する技術を指導する。 5 他の市内浄水場(2ヶ所)への巡回指導を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 急速ろ過方式浄水施設、配水施設、パソコン	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・浄水場スタッフは20~30名(年齢は20代~50代)で浄水場管理に関する経験・知識は不十分。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(浄水場の運転、管理技術が必要のため。) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 8 日

要請番号(SL 463 - 11 - C - 01)

調査者名: 竹野 伸治

国名	職種/指導科目 (コード 7701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エジプト	職種 柔道	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 柔道			2	23 / 4
	職種(英) Judo			3	/
	指導科目(英) Judo				年 月 日 から

開発課題 その他

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2)配属先名 (日本語) アレキサンドリア大学体育学部 (英語) Alexandria University, Faculty of Sports Education for Men
	3)任地 アレキサンドリア 首都(カイロ)から 北 方向 300 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 2.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1952年に設立され30の学部・研究所を持つ総合大学。体育学部にはボランティアが配属されるCombats and Individual Sports Training学科を含め全9学科ある。同学科の生徒数は約600名。講道館から柔道着50着が寄贈されるなど人的交流も盛んである。2007年9月から短期SVが、また2008年6月から長期JOCVが派遣された実績があり、現在SV1名が活動中である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同学部ではエジプト国内初の試みとして、2007年9月より心身の鍛錬、人間教育を目的として、柔道が正規授業として取り入れられている。2009年1月から派遣されているSVは、3年生を対象とした授業の他、大学生や孤児院の子供たちを対象とした放課後のクラブ活動を行っている。大学側は選手や将来の柔道指導者育成の他、地域社会や学校教育現場への柔道の普及及び定着の期待も高いことから、今回の要請となった。
	2)期待される具体的業務内容 1 体育学部学生を対象とした授業計画の策定を行うとともに、授業を実施する。 2 孤児院の子供たち等を対象としたクラブ活動を実施する。 3 エジプト柔道連盟との情報交換を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 柔道場
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・学部長(男性1名) ・指導教官(男性1名、2段:現在日本へ留学中) ・一般学生(男性18歳~) ・孤児院の子供(男女、初心者:10歳前後~)
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) エジプト語 () 英語 ()
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 (男性) 性別理由:(教官、学生が男性であるため) ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (指導経験) (15年以上) 経験理由:(専門的な知識が求められているため) ・柔道4段以上 理由:(有段者への指導、助言が必要であるため) 理由:()
	活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(地中海性気候) 気温(5~40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 31 日

要請番号(SL 463 - 11 - C - 02)

調査者名: 竹野 伸治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エジプト	職種 建設機械 (コード 3501)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 メカトロニクス			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Construction Machinery			2	23 / 4	
指導科目(英) Mechatronics	3	/				
開発課題 輸出振興・産業育成						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 住宅公益事業新都市開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Housing, Utilities and Urban Communities
	2) 配属先名 (日本語) 建設機械訓練センター (英語) Construction Equipment Training Center
	3) 任地 ラマダン十日市 首都(カイロ)から 北東 方向 50 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1989年日本の無償資金協力により、各建設機械の運転技能向上、整備修理分野における人材育成を目的として設立された施設。これまで長期専門家8名、短期専門家5名、シニア海外ボランティア4名、研修員受入20名の他、パレスチナ、イエメン向け第三国研修等を行った実績がある。現在2名のシニア海外ボランティア(建設機械運転技能、建設機械保守管理)が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで同センターでは、日本の援助により技術協力プロジェクト、アフターケア協力、第三国研修等が実施されてきた。しかし、時代のニーズに伴い電子機器制御の建設機械が数多くなるにしたがい、その整備技術力が不可欠となったが、同分野における技能者、技術者の育成が大幅に遅れている。このような現状の下、今後メカトロニクスについてニーズに即したきめ細かい研修を実施する必要があるため、今回の要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・各種研修ニーズに応じた建設機械のメカトロニクスに関する研修カリキュラムの見直し ・教材(パワーポイント等/英語版)の作成、制作 ・配属先スタッフ(技術者、技能者)の再教育によるメカトロニクス能力の向上	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 建設機械一般、建設タワークレーン等(コマツ社、一部ロシア製)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・センター長(男性、50代) ・技術者(男性、30~40代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) エジプト語 () 英語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(実践的な知識が求められているため) 理由:() 理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(半砂漠性気候) 気温(5~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 31 日

要請番号(SL 463 - 11 - C - 03)

調査者名: 竹野 伸治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
エジプト	職種 建設機械 (コード 3501)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 建設機械保守管理			1	23 / 3
	職種(英) Construction Machinery			2	23 / 4
	指導科目(英) Maintenance for Construction Machinery			3	/

開発課題 輸出振興・産業育成

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 住宅公益事業新都市開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Housing, Utilities and Urban Communities
	2)配属先名 (日本語) 建設機械訓練センター (英語) Construction Equipment Training Center
	3)任地 ラマダン十日市 首都(カイロ)から 北東 方向 50 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1989年日本の無償資金協力により、各建設機械の運転技能向上、整備修理分野における人材育成を目的として設立された施設。これまで長期専門家8名、短期専門家5名、シニア海外ボランティア4名、研修員受入20名の他、パレスチナ、イエメン向け第三国研修等を行った実績がある。現在2名のシニア海外ボランティア(建設機械運転技能、建設機械保守管理)が活動中。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで同センターでは、日本の援助により技術協力プロジェクト、アフターケア協力、第三国研修等が実施されてきた。しかし、保守管理部門における授業内容は、既存の古いテキストや建設機械メーカーのワークショップマニュアルを基に、講師個人の能力に依存した形の講義がなされており、体系化されているとは言いがたい。このような状況の下、現在派遣中のシニア海外ボランティアが取り組んでいるテキストの体系化および電子データ化作業を引継ぐとともに、現場レベルで実用化する必要が生じたため、今回の要請となった。	
	2)期待される具体的業務内容 ・建設機械の構造・整備法テキストを用いた配属先スタッフへの技術指導 ・建設機械の構造・整備法テキスト(英語版)の改定・追補・更新作業 (パワーポイント等、電子情報の扱いに習熟しておく必要あり)	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 シリンダーボーリング機・研磨機、噴射ポンプテスト、油圧機器テストスタンド、各種コンポーネントのカットモデル(内燃機関、トランスミッション、トルクコンバータ、油圧ポンプ、アクチュエータ、バルブ等)	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・センター長(男性、50代) ・技術者(男性、30~40代)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) エジプト語 () 英語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(専門的な知識が必要であるため)
	・経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由:(実践的な知識が求められているため)	理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(半砂漠性気候) 気温(5~40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 3 日

要請番号(SL 442 - 11 - C - 01)

調査者名: 藤木 明代

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 獣医・衛生 (コード 1403)	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 ワクチンの品質管理			2	23 / 4
	職種(英) Veterinary Medicine and Hygiene 指導科目(英) Vaccine quality control			3	/

開発課題 産業の近代化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業農地改革省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Agrarian Reform
	2) 配属先名 (日本語) 獣医薬品局 (英語) Veterinary Drug Directorate
	3) 任地 ダマスカス 首都(ダマスカス)から 南東 方向 25 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同局は国内で流通する獣医薬品、ワクチンの品質管理及び製造、輸入認可と薬品に関する問題の総括、調査研究を行っている。品質管理部(ラボ)には、動物薬品品質管理課、ワクチン品質管理課、残留分析課があり、20名の獣医師と1名の化学薬品技師がいる。JICAは1995年から「動物用医薬品品質検査改善計画」と「動物用ワクチン品質検査改善計画」に専門家をチーム派遣し、2007年からSV派遣を実施した。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同局の動物ワクチン品質管理部(ラボ)は、2000~2003年に実施されたJICA協力「動物用ワクチン品質検査改善計画」の協力成果として、鶏用、牛・羊用のウイルス生ワクチン、細菌ワクチンの検査を実施できるようになった。2007~2009年「ワクチン製造」のSVが派遣され、検査技術の向上と、確かな技術の継承に取り組んだ。更なる技術の向上と、これまで実施されなかった「鶏用ウイルス不活化(油性アジュバント)ワクチンの品質検査」を充実させる目的で、SVが要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 鶏用ウイルス不活化ワクチン(油性アジュバント)の品質検査に必要な抗原、抗血清などの作製方法をC/Pに助言し、ともに作製する。 2. 鶏、鶏胚、培養組織を使った試験方法と、その技術をC/Pに指導する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オートクレーブ、CO2インキュベーター、遠心分離機、位相差顕微鏡、フリーザー、ELISAリーダー、	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 獣医師(男性20名、女性3名 30~40歳代) 化学薬品技師(男性1名 30歳代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(専門知識が必要) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(熟練した技術が期待される) ・鶏用不活化ワクチンの品質検査実務経験 理由:(専門的技術が期待される) 理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(ステップ気候) 気温(0-40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 3 日

要請番号(SL 442 - 11 - C - 02)		調査者名: 藤木 明代		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
シリア	職種 家畜飼育 (コード 1402)	●新規 ○交替 代目	○2年	1 23 / 3
	指導科目 家畜人工授精		●1年	2 23 / 4
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英) Artificial Insemination		○ヶ月	3 /
年 月 日から				
開発課題 産業の近代化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業農地改革省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Agrarian Reform			
	2) 配属先名 (日本語) 畜産局 (英語) Animal Production Directorate			
	3) 任地 ダマスカス 首都(ダマスカス)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同局は家畜の人工授精、胚(受精卵)移植の技術を基に、動物バイオテクノロジーに関する技術と知識の普及を行っている、国内唯一の政府機関である。首都に2か所の研究所と地方に実験農場があり、1984年に始まった「家畜人工授精の普及と地方の畜産技術向上プロジェクト」は、同局が中心となって取り組んでいる。年間予算は約2500万円、外国の援助は受けていない。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同研究所には、本邦研修を受けた技術者が2名在職し、人工授精、胚(受精卵)移植に関する日本の技術の高さを認識しており、日本への期待が高い。帰国本邦研修員によって技術が普及されているが、数か月間の研修で得た技術や知識だけでは、品種改良や優良家畜の増産を指導するには十分ではない。また、機材、薬剤の適切な使用についても、経験の浅い、未熟な技術では人工授精の成功率を期待値に上げることは難しい。このため、本邦研修員を含めたC/Pへ、OJTで指導してほしいと要望があり、SV要請に至った。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 人工授精実技指導 2. 適切な機材及び薬品の使用法指導 3. 品種改良、優良家畜の増産に関する研究支援			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ビデオカメラ付きステレオマイクロスコープ、Nicoool bag(IMV)、超音波(Noviko)、Folly カテーテル(IMV)、ホルモン(CIDR, FSH, PGF2α)			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 獣医学博士(男性 1人、40歳代) 獣医師(男性 4人、30~45歳) 職員(男性2人、女性2人、20~30歳代)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)			
条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()				
・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(専門職と働くため)				
・経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由:(経験に基づいた実技指導が期待されるため)				
理由:()				
理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)				
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地況	気候(ステップ気候) 気温(0-40℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
況域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 442 - 11 - C - 03)

調査者名: 永井 恵子

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
シリア	職種 輸出振興 (コード 8401)	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 貿易情報サービス	●新規	●2年	1 23 / 3	年 月 日から
	職種(英) Export promotion	○交替	○1年	2 23 / 4	
指導科目(英) Trade information services	代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 産業近代化のための人材育成

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 経済貿易省 (受入機関名)(英語) Ministry of Economy and Trade
	2) 配属先名 (日本語) 輸出開発振興庁 (英語) Export Development and Promotion Agency
	3) 任地 シリア 首都(ダマスカス)から 北東 方向 0 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算(外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、経済貿易省が所掌する輸出振興目的に特化したシリア唯一の機関である。シリア製品の国際市場へのプロモーション、輸出振興戦略の策定・実施を主たる事業内容としている。2010年度の同庁予算は、約2億円。同庁は、2009年からEU拠出のTEP(貿易強化プログラム)の協力対象に組み込まれているが、支援の遅れが目立っている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは昨年WTO加盟申請が承認され、EUとのFTAへの仮調印も行っているため、近い将来、近隣諸国、欧州諸国との激しい競争にさらされることが必至であり、今次国家5カ年計画においても、シリア企業の国際競争力強化が目指されている。このような背景から、同庁はシリア企業に対する貿易情報サービスを強化すべく、「貿易情報センター」の設置を構想し、今回は貿易情報サービスを専門とするSV派遣要請となった。なお、国家貿易戦略を専門とするSV(2009年9月~2010年9月)が派遣されていたことから、JICAに対する同庁長官の信頼は高い。	
	2) 期待される具体的業務内容 貿易情報センター(2011年中の設立に向けて準備中)の設立・運営に向けて主に以下の点に協力する。 1. 同センターの運営体制に関する助言 2. 貿易情報の提供(貿易統計、重点輸出セクター及び潜在的市場、輸出者のニーズを知るためのSWOT分析等を含む) 3. 同庁の同センター関係職員研修(貿易情報サービス提供のあり方等) 4. 情報管理システムに関する助言 5. 先進国における同種の情報センターの成功事例に関する情報提供	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス、パソコン、プリンター等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフは60名(男女比は50%ずつ) 長官(男性、30代後半、大卒)、副長官(男性、30代後半、大卒)、貿易情報センター長(男性30代、大卒)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () アラビア語 (シリア方言) ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) () 学歴理由:(カウンターパートが大卒以上であるため) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(貿易情報サービスの十分な知識と経験が必要) ・海外勤務経験 理由:(海外事情に基づく活動が求められるため) ・中東、特にシリアに関する十分な知識 理由:(地域の特殊事情の理解が必須なため)	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N: NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(ステップ気候) 気温(0-40℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 6 日

要請番号(SL 442 - 11 - C - 04)	調査者名: 杵鞭 政樹
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 電子工学 (コード 3402)	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 メカトロニクス技術教育(PLC)			2	23 / 4
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英) Mechatronics education			3	/

開発課題 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2) 配属先名 (日本語) ティシュリーン大学 機械電気工学部 (英語) Faculty of Mechanical and Electrical Engineering, Tishreen university
	3) 任地 ラタキア 首都(ダマスカス)から 北 方向 350 Km 主要都市(ラタキア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立総合大学で、全学生数は約45000人、JICAの協力で2003年にメカトロニクス工学科が同国で初めて設立された。同学科は5年制で2008年に第1期卒業生を出すとともに大学院(2年制)が設立された。学生からの人気が高く、志望者数が年々増え、現在学生数は300人を超えている。これまで専門家1人、SV3人を派遣している。(平成23年度中にSV1名(メカトロニクス技術教育)派遣予定)

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同学科はメカトロニクス(制御系)に関する幅広い取組みを行い、同分野で活躍する人材育成を通してシリア産業界への貢献を図っている。特に、産業界の緊急課題である工場自動化のためのSCADA(Supervisory Control And Data Acquisition)およびPLC(Programmable logic Controller)応用技術を早急に高めるために、同分野の立ち上げへの支援、学生への指導が必須となりSV要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 1 平成23年度内派遣予定SV(メカトロニクス技術教育)を含む同学科のスタッフと協議しながらSCADA及びPLC教育に取り組む。
 2 学生のプロジェクトにアドバイスをする。
 3 必要に応じて専門分野に関する講義をC/Pとともに行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 オートメーションモデルシステムBNK1000、発電所自動制御モデルシステムDELOREBZO、小型CNC旋盤5300Lab-Volt、PIC&dsPIC実習ボード、他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教官6人(男性6人/40~60歳代、博士) エンジニア6人(男性4人:うち1名日本留学中) アシスタント4人(女性4人、高校及専門学校卒) 学生約300人(男性約200人、女性約100人/18-25歳)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
 ・学歴 (修士) (業務関連分野) 学歴理由:(大学での学生の指導に必要なため)
 ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(専門性の高い学生に実技指導するため)
 理由:()
 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(地中海性気候) 気温(5-40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
電話(☑インターネット可 ☐通話可 ☐不良 ☐なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 6 日

要請番号(SL 442 - 11 - C - 05)

調査者名: 杵鞭 政樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 経営管理 (コード 6101) 指導科目 工場管理(食品加工)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 23 / 3 2 23 / 4 3 /	年 月 から
職種(英) Business Administration 指導科目(英) Factory Management (Food Industry)					
開発課題 産業近代化のための人材育成					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry				
	2) 配属先名 (日本語) ダマスカス工業会議所 (英語) Damascus Chamber of Industry (DCI)				
	3) 任地 ダマスカス 首都(ダマスカス)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) DCIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省からの推薦を受けた者が必ずボードメンバーに任命される形で同省の管轄下にある)。繊維、食品、化学、エンジニア業界の約4000社が会員登録。職員60名、年間予算は約2億円。会員企業へのサービス中心(政府機関への諸手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等)。EUやGTZによる間接的支援実績あり。過去8名のSVが指導してきた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業が占める。国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導できるSVが要請された。2011年3月まで派遣中のSVが国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修生との連携を図り、各種分野において工場管理の指導科目で民間企業を訪問・アドバイスをを行い効果をあげている。この実績を踏まえ、23年度実施予定の「総合経営管理アドバンスコース」研修終了者と協力しながらより各分野に特化した民間企業等へのアドバイスのため本要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1 23年度内派遣予定の3名のSV(マーケティング、工場管理(エンジニア)、工場管理(化学)そして今回募集されている工場管理(繊維・衣料(SL44211C06))のSV及び改善活動に関する現地専門家・帰国研修員等と協力して講師研修/TOT(Training of Trainers)を行う。 2 セミナー、ワークショップ、工場訪問を通じて、民間企業に対する経営全般へ助言する。 3 経営理念やコスト管理、財政管理等の分野での民間企業に対し助言する。 4 JPS(日本の生産管理システム)の実践に関する現地経営者へ指導する。 5 シリア国別研修「総合経営管理」帰国研修員の改善活動の側面支援をする。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 DCIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ジェネラルマネージャー(男性、30歳代)1人 スタッフ約60名 C/P1名(分野の専門性を持った者を起用予定)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(専門分野における高度な知識は必須) ・経験(実務経験) (10年以上) 経験理由:(企業・工場で実地指導が出来る経験が必要) ・海外勤務経験 理由:(配属先が示す条件) 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況域	気候(ステップ気候) 気温(5-40℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 6 日

要請番号(SL 442 - 11 - C - 06)

調査者名: 杵 鞭 政 樹

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 経営管理 (コード 6101)	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 工場管理(繊維・衣料)			2	23 / 4
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Factory Management(Textile & Garment)			3	/

開発課題 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry
	2) 配属先名 (日本語) ダマスカス工業会議所 (英語) Damascus Chamber of Industry (DCI)
	3) 任地 ダマスカス 首都(ダマスカス)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) DCIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省からの推薦を受けた者が必ずボードメンバーに任命される形で同省の管轄下にある)。繊維、食品、化学、エンジニア業界の約4000社が会員登録。職員60名、年間予算は約2億円。会員企業へのサービス中心(政府機関への諸手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等)。EUやGTZによる間接的支援実績あり。過去8名のSVが指導してきた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業が占める。国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導できるSVが要請された。2011年3月まで派遣中のSVが国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修生との連携を図り、各種分野において工場管理の指導科目で民間企業を訪問・アドバイスをし、効果をあげている。この実績を踏まえ、23年度実施予定の「総合経営管理アドバンスコース」研修終了者と協力しながらより各分野に特化した民間企業等へのアドバイスのため本要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 1 23年度内派遣予定の3名のSV(マーケティング、工場管理(エンジニア)、工場管理(化学)そして今回募集されている工場管理(食品加工(SL44211C05))のSV及び改善活動に関する現地専門家・帰国研修員等と協力して講師研修/TOT(Training of Trainers)を行う。 2 セミナー、ワークショップ、工場訪問を通じて、民間企業に対する経営全般へ助言する。 3 経営理念やコスト管理、財政管理等の分野での民間企業に対し助言する。 4 JPS(日本の生産管理システム)の実践に関する現地経営者へ指導する。 5 シリア国別研修「総合経営管理」帰国研修員の改善活動を側面的に支援する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 DCIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ジェネラルマネージャー(男性、30歳代)1人 スタッフ約60名 C/P1名(分野の専門性を持った者を起用予定)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	---	---------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(専門分野における高度な知識は必須) ・経歴 (実務経歴) (10年以上) 経歴理由:(企業・工場で実地指導が出来る経験が必要) ・海外勤務経歴 理由:(配属先が示す条件) 理由:()
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(ステップ気候) 気温(5-40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 6 日

要請番号(SL 442 - 11 - C - 07)

調査者名: 杵鞭 政樹

国名	職種/指導科目 (コード 6101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 経営管理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 総合品質管理			2	23 / 4
	職種(英) Business Administration			3	/
	指導科目(英) Total Quality Management (TQM)				年 月 日から

開発課題 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry
	2) 配属先名 (日本語) アレッポ工業会議所 (英語) Aleppo Chamber of Industry (ACI)
	3) 任地 アレッポ 首都(ダマスカス)から 北東 方向 355 Km 主要都市(アレッポ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ACIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省がボードメンバー数名を任命する権限を持つ)。現在約6300社が登録。職員36名、年間予算約7千万円。会員企業へのサービスが中心、政府機関への諸手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等を行っている。過去12名のSVが指導してきた(品質管理、工場改善、鑄造、繊維マーケティング、繊維染色、工業排水処理、経営管理、渉外促進)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業に位置付けられ、国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導することができるSVが要請された。現在派遣中のSV2名が、国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修員との連携しつつ、各種分野において品質管理・工場管理の指導科目で民間企業を訪問し助言している。また品質管理の分野では活発なセミナー・講義活動が展開されている。
	2) 期待される具体的業務内容 1 TQM (Total Quality Management) に関するC/Pの講師研修/TOT (Training of Trainers) を行う。 2 セミナー、ワークショップを通じた品質管理の概念を普及させる。 3 工場訪問を通じた、民間企業に対するTQMへ助言する。 4 国別研修「総合経営管理」帰国研修生の改善活動を側面的に支援する。 5 ACI関係者(含むSV)と協働でのセミナーや講義の開催 ※本要請は、他の3SV(供給連鎖管理(23年度内派遣予定)、デザイン・縫製(募集中SL44211C08)、総合的生産保全(募集中SL44211C09))とのグループ派遣となります。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ACIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ36名 (20~60歳代) C/P1名(講師グループが形成される予定。その中から分野の専門性をもったC/Pが起用される)
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()
要 請 概 要	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(専門分野における高度な知識は必須) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(企業・工場で実地指導が出来る経験が必要) ・海外勤務経験 理由:(配属先が示す条件) 理由:()

資 格 条 件	活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
	○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(ステップ気候) 気温(5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 6 日

要請番号(SL 442 - 11 - C - 08)

調査者名: 杵鞭 政樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 服飾 (コード 6657)	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 デザイン・縫製			2	23 / 4
	職種(英) Dress Making 指導科目(英) Garment Technologist			3	/

開発課題 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry
	2) 配属先名 (日本語) アレッポ工業会議所 (英語) Aleppo Chamber of Industry (ACI)
	3) 任地 アレッポ 首都(ダマスカス)から 北東 方向 355 Km 主要都市(アレッポ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ACIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省がボードメンバー数名を任命する権限を持つ)。現在約6300社が登録。職員36名、年間予算約7千万円。会員企業へのサービスが中心、政府機関への諸手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等を行っている。過去12名のSVが指導してきた(品質管理、工場改善、鑄造、繊維マーケティング、繊維染色、工業排水処理、経営管理、渉外促進)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業に位置付けられ、国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導することができるSVが要請された。現在派遣中のSV2名が、国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修員との連携しながら、各種分野において品質管理・工場管理の指導科目で民間企業を訪問し助言してきた。工場生産管理の分野では紙や繊維を初めとする数社での地道な指導活動が展開されている。
	2) 期待される具体的業務内容 1 C/Pや民間企業訪問によりデザインの指導、布地の試験・フィッティング、製造過程に関し助言する。 2 シリア国別研修「総合経営管理」帰国研修員の改善活動を側面的に支援する。 3 コスト管理指導や顧客対応に関する助言も望まれている。 4 ACI関係者(含むSV)と協働でのセミナーや講義の開催 ※本要請は、他の3SV(供給連鎖管理(23年度内派遣予定)、総合品質管理(募集申SL44211C07)、総合的生産保全(募集申SL44211C09))とのグループ派遣となります。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ACIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ36名 (20~60歳代) C/P1名(講師グループが形成される予定。その中から分野の専門性をもったC/Pが起用される)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (ハル: B) <input type="checkbox"/> (ハル:)
---	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(専門分野における高度な知識は必須) ・経歴 (実務経歴) (10年以上) 経歴理由:(企業・工場で実地指導が出来る経験が必要) ・海外勤務経歴 理由:(配属先が示す条件)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(ステップ気候) 気温(5-40℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 6 日

要請番号(SL 442 - 11 - C - 09)

調査者名: 杵鞭 政樹

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
	職種 経営管理 (コード 6101) 指導科目 総合的生産保全	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Total Productive Maintenance (TPM)			1 23 / 3 2 23 / 4 3 /	年 月 日から
開発課題 産業近代化のための人材育成					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry				
	2) 配属先名 (日本語) アレッポ工業会議所 (英語) Aleppo Chamber of Industry (ACI)				
	3) 任地 アレッポ 首都(ダマスカス)から 北東 方向 355 Km 主要都市(アレッポ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ACIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省がボードメンバー数名を任命する権限を持つ)。現在約6300社が登録。職員36名、年間予算約7千万円。会員企業へのサービスが中心、政府機関への諸手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等を行っている。過去12名のSVが指導してきた(品質管理、工場改善、鋳造、繊維マーケティング、繊維染色、工業排水処理、経営管理、渉外促進)。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは石油輸出から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業に位置付けられ、国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導することができるSVが要請された。2011年1月と3月まで現在派遣中の4名が、国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修員との連携しながら、各種分野において品質管理・工場管理の指導科目で民間企業を訪問し助言している。工場生産管理の分野では紙や繊維を初めとする数社での地道な指導活動が展開されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1 ACI関係者(含むSV)と協働で開催するセミナーや講義、民間企業訪問を通じアレッポ産業界のTPM理解を深め、実践について助言する。 2 ACI内部にTPMに取り組む組織的メカニズム(担当部局、委員会)を構築するための側面支援を行う。 3 ACIと協働して、TPMワーキングシステム構築と目標を設定する。 4 シリア国別研修「総合経営管理」の帰国研修員の改善活動の側面支援・指導を行う。 ※本要請は、他の3SV(供給連鎖管理(23年度内派遣予定)、総合品質管理(募集中SL44211C07)、デザイン・縫製(募集中SL44211C08)、とのグループ派遣となります。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ACIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ36名 (20~60歳代) C/P1名(講師グループが形成される予定。その中から分野の専門性をもったC/Pが起用される)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(専門分野における高度な知識は必須) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(企業・工場で実地指導が出来る経験が必要) ・海外勤務経験 理由:(配属先が示す条件) 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況域	気候(ステップ気候) 気温(5-40℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 3 日

要請番号(SL 442 - 11 - C - 10)

調査者名: 永井 恵子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 品質管理 (コード 6751)	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 品質管理			2	23 / 4
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Quality Control Specialist			3	/

開発課題 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2) 配属先名 (日本語) アレッポ大学機械工学部産業工学学科 (英語) Aleppo Univ, Faculty of Mechanical Engineering Dept. of Industrial Engineering
	3) 任地 アレッポ 首都(ダマスカス)から 北東 方向 355 Km 主要都市(アレッポ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1946年に当時のシリア大学工学部として開設された現在のアレッポ大学は、ダマスカス大に次いでシリアで2番目に大きい国立大学。全体学生数は約13万人、教員・従業員数は約3万人。機械工学部は工学部から83年に独立、学生数は約2500人。アレッポ大学には日本センターも設立されており、慶応大学との連携・協力関係がある。また同センターにはJICAのJOCV(日本語教師) 2名が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業。シリア産業の国際競争力の強化のために、品質管理の意識と知識を身につけた工学技術者の育成が不可欠であり、高等教育機関での品質管理のカリキュラムの公式化が緊急課題となっている。これまで、アレッポ工業会議所配属のSVが同大機械工学部との連携で、学生や教授陣を対象に品質管理に関する講義を行ってきており、シリア側から高い評価を得ている。大学側は品質管理のカリキュラムの公式化を目指しており、品質管理の理論と実務経験を兼ね備えたSVが要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 品質管理スペシャリスト(教員アシスタント) : 機械工学部教授・講師陣との協働・補助作業を通じて、講師研修/TOIの意義を高め、以下の活動を行う。1. 品質管理に関する講義の年間計画を策定する。 2. 品質管理の授業を行う。(1クラス約20~40名程度。週に5~8コマ) 3. ACIとの連携により、学生のための企業訪問を行う。訪問後は学生のレポートをベースに、企業へのサマリーレポートを纏め、関係者との共有を図る。 4. 品質管理を論文テーマとしたい大学院生の指導を行う教員を補助する。 5. 四半期毎に学生と産業界関係者に対する講義を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、及び講義教材作成に必要な文具類

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教授・講師陣: 男性7人(教授・助教授)、スタッフ4人(エンジニア)、助手: 男性4人、女性2人(海外留学予定)、年齢: 25-55歳	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由:() ・ 学歴 (大卒) (工学) 学歴理由:(機械工学部教授と協働のため専門知識は必須) ・ 経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(産学連携をいかなるため実務経験は必須) ・ または修士(工学) 理由:() 理由:()
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(ステップ気候) 気温(5-40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話	(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 8 日

調査者名:佐藤 惣一

要請番号(SL 475 - 11 - C - 01)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
チュニ ジ ア	職種 服飾 (コード 6657)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 服飾デザイン			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Dress Making			2	23 / 4	
指導科目(英) Stylist (creative design)	3	/				

開発課題 産業競争力の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) Ministry of Vocational Training and Employment
	2) 配属先名 (日本語) ラグレット服飾職業訓練センター (英語) The Sectorial Vocational Training Center of Clothing in La Goulette(SVTC)
	3) 任地 チュニス(ラグレット地区) 首都(チュニス)から 東 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2001年にフランスの援助で創立された服飾専科の職業訓練センターで工場等で働く技師を養成している。企業での実習を含む2年または2年半のデザイナー、モデリストなど3グレード、7コースを運営している。講師数31名、訓練生数は約600人で年間予算は5000万円。過去にドイツ人の専門家1名を受け入れたが、日本からの技術援助はない。ヨーロッパの姉妹校との交流が2006年まであったが今は中断している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 繊維産業はチュニジアにおける主要産業の一つである。しかし縫製技術は高いものの、創造的なデザインで付加価値を付けられる人材は少ない。本校の責任者が他の配属先でのJICAボランティアの活動を見て強い印象を受け、同様により創造的で他の文化のセンスも組み込んだデザイン指導を求めて今回の要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 ファッションデザイナーを養成するコース(上級技能工)を中心として 1) ファッションのデザインを講師に指導する。 2) 教室での講師の授業を技術的にサポートする。 3) サンプルの製作までできればなお望ましいが必須ではない。 またランジェリー、水着、婦人服、子供服の分野での経験があればなお望ましい。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CADソフト(米国Gerber Technology社、フランスLectra Systeme社)、裁断機、ミシン(ブラザー社やジューキ社など日本製)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師は5名(女性4名、男性1名で平均年齢28才)、1クラス定員は20名程度で、センター内トレーニングが60%で外部でのトレーニングが40%。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由:(専門的技術・知識を必要とするため)
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務内容上必要)	理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
概地 況域	気候(地中海性気候) 気温(5 - 45℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 8 日

要請番号(SL 475 - 11 - C - 02)

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 貴金属装身具製作 (コード 2005)	◎ 新規 ○ 交替 1 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 貴金属装飾			2	23 / 4
	職種(英) Jewellery Work 指導科目(英) Jewellery			3	/

開発課題 産業競争力の強化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) Ministry of Vocational Training and Employment
	2) 配属先名 (日本語) ガマルタ貴金属宝石装身具専門訓練センター (英語) Gammarth Vocational Training Centre Specialized in Jewellery and Watches
	3) 任地 チュニス(ガマルタ地区) 首都(チュニス)から 東 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練庁傘下の専門職業訓練センターで2003年から訓練を開始した。現在は宝石装身具、貴金属装身具、時計、料理・菓子など6科を運営し技能工や技能士補を養成している。訓練生数は316名で教員数は20名、年間予算は約1500万円である。現在、初代シニア海外ボランティアが彫金「打ち出し技術」を指導中で、技術協力に関する他国のボランティアの受入実績はない。担当科目の訓練生の定員は16名である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 貴金属宝石装身具関連の学科は、宝石装身具技能士補養成科、貴金属装身具技能士補養成科、よりレベルの高い貴金属宝石装身具技能工養成科の3コースがある。関係指導教員は10名程度いるが、「石留め」に関する質の高い技術を持った教員はいない為、同技術指導は行われていない。現在活動中のシニア海外ボランティアが、今まで授業項目としてなかった「打ち出し」技術を教員に指導し、その教員が訓練生を教えるようになった。「石留め」に関しても同様に配属先教員の技術レベル向上を目指し、最終的には「石留め技術」コースの設立の為に今回の要請が上がった。指導対象教員はフランスとチュニジアで各々1年程度の研修を受けた。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の彫金実習室において、 1) 担当指導教員に石留めを中心にした彫金技術の実技指導を行う。 2) その後同教員が同技術に関する授業を行う際にサポートする。 3) その他必要に応じて彫金に関する技術的な助言を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習室、工具一式(ピュラン、タガネ、鑿、リユーター、やに台など)	

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 貴金属宝石装身具関連科の教員は10名(男性のみで平均年齢40歳)。同訓練生は150人で15~65歳まで(男女比率は6:4、平均年齢は20歳)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務内容上必要理由:()理由:())		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輛 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(地中海性気候) 気温(5-40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 8 日

調査者名:佐藤 惣一

要請番号(SL 475 - 11 - C - 03)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
チュニジア	職種 船舶機関 (コード 3601)	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 船用機関シミュレータ活用			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Marine Engines			2	23 / 4	
指導科目(英) Marine Engine Simulator Operation	3	/				

開発課題 産業競争力の強化

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) Ministry of Vocational Training and Employment
	2)配属先名 (日本語) ケリビア船舶機関専門職業訓練センター (英語) Kelibia Vocational Training Centre Specialized in Marine Engines
	3)任地 ケリビア 首都(チュニス)から 南東 方向 120 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業訓練普及庁傘下の船舶機関専門職業訓練センターで1992年に設立された。船用機関、漁船機関、造船などの6コースを運営し技能工や技能士補を養成している。訓練生数は230名、外部からの補完研修生は600名で、南南協力で中東・アフリカ諸国からも研修員を受け入れており年間予算は約2500万円。以前JICAボランティア1名を短期間受け入れた実績がある。ドイツ製全長25メートル・200トンの実習船がある。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 訓練期間3年の機関士養成コースで使用している船用機関シミュレーターは、通常のPCを使用し、ロシア製ソフトウェア(英語ソフト)を利用した簡易型である(機関・電気・AUX)。指導教員は専門知識を持たず、納入元の会社からも簡単な説明しか受けていないため、シミュレーター機能の25%程度しか活用していない。このため同教員に対するシミュレーター操作及び活用に関するアドバイスを目的に本要請が出された。	
	2)期待される具体的業務内容 1) 配属先の船用機関シミュレーター指導教員(1名)に対しシミュレーターの操作及び活用法を指導し、より効果的な研修ができるようアドバイスを行う。 2) 船用機関コース全般に関する研修内容向上のためのアドバイスを行う。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 船用機関シミュレーター(ロシア製TRASAS)	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教員数は14名で平均年齢は35歳(男女比率は7:3)。指導対象教員は船舶機関が専門。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(実践的技術が必要であるため)	理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(地中海性気候) 気温(5 - 40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 475 - 11 - C - 04)	調査者名: 小田原 健
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 コンピュータ技術 (コード 6451)	●新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 Web マーケティング			2	23 / 4
	職種(英) Computer Technology 指導科目(英) e-Marketing			3	/

開発課題 産業競争力の強化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 観光省 (受入機関名)(英語) Ministry of Tourism
	2) 配属先名 (日本語) チュニジア政府観光局 (英語) National Tourist Office of Tunisia
	3) 任地 チュニス 首都(チュニス)から南方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩)で約 0 時間
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は観光客の増加を目標に様々な活動を行っており、2016年までに新観光開発計画を策定するのに伴い ICT(Information and Communication Technologies)を、今後の観光市場開発手段として最も重要な要素と位置付けている。また現在の目標の達成に向けた強化やリピーター率の向上、将来の目標設定のためにWebを使用したマーケティングを行うことになっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 国の産業の中でも、大きな比重を占める観光産業の尚一層の発展を目指すためには、Webによる外国観光客の誘致、市場調査、市場の分析、報告の評価、アクションプランの設定、予算計画等の作成が重要である。そのような環境下、当国では未だにインターネットセールス等も初期段階にあり、ホームページの立ち上げから始まるe-Marketingの技術者の数は少ない。この分野で先行している日本からのボランティアの助力を得てインターネットによる観光マーケティングを促進するために要請がなされた。

2) 期待される具体的業務内容
 1) 観光用のWebシステムを開発する。
 2) BI (Business Intelligence)のソフトを利用し、顧客の要望や観光市場のモニタリング及び分析を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ホームページ立ち上げに必要な機材や、その他のIT機器一式。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパートは政府観光局のマーケティング・コミュニケーション部の分析・統計課の責任者	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: B) ☑ フランス語 (V/N: B)
--	---	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
 ・学歴 () () 学歴理由:()
 ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(政府観光局の中核の業務に関わるため)理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性気候) 気温(5-42℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 475 - 11 - C - 05)

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニ ア	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目 日本語教育	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	2			23 / 4	
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language			3	/

開発課題 産業競争力の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育・科学研究・技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education, Scientific Research and Technology
	2) 配属先名 (日本語) スファックス工科大学 (英語) The National Engineering School of Sfax (ENIS)
	3) 任地 スファックス 首都(チュニス)から 南 方向 270 Km 主要都市(スファックス)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1983年に制度改正により設立されたエンジニアを養成する高等教育機関で、7学部(電気工学、機械工学、生物工学、材料工学、情報工学・応用数学、地質工学、土木工学)から構成されている。また、卒業生に対する継続教育や起業支援も行っている。学生総数3000名(内学部生1800名)で年間予算は約5億円。なおJICA科学技術案件のカウンターパート機関のひとつで、SV派遣の実績もある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先はヨーロッパ以外にもアジアとりわけ日本との技術的な関係を強化したいと考えており、現在同校の語学センターで教えている英・仏語以外に日本語も加える意向である。以前、異なる職種で派遣されていたSVの随伴家族が日本語の指導を行った経緯があるが、日本語教師による正式コースを設け日本語授業を本格的に実施し、修了証明書も発行すべく今回の要請となった。なお、他の部門に日本の大学で勉強し日本語を話せる教授が1名在籍している。	
	2) 期待される具体的業務内容 語学センターで日本語コースを立ち上げるために、 1) 同コース設立の準備を行う。 2) 同コースで学生に対して授業を行う。 3) 加えて他の教授や配属先の関係者にも日本語を教える。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、教室など。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師は20名(2/3が女性で、平均年齢は40代)。教授対象は学生(男女半々)。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由 :() ・ 学歴 (大卒) () 学歴理由 :(大学教員として指導するため必要) ・ 経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由 :(業務内容上必要) ・ 日本語教授法 理由 :() 理由 :()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)	
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
概地 況域	気候(地中海性気候) 気温(5 - 40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

要請番号(SL 475 - 11 - C - 06)

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジ ア	職種 経営管理 (コード 6101) 指導科目 投資振興	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Investment Promotion			2	/
				3	/

開発課題 産業競争力の強化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 開発国際協力省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF DEVELOPMENT AND INTERNATIONAL COOPERATION
	2)配属先名 (日本語) 外国投資振興庁 (英語) FOREIGN INVESTMENT PROMOTION AGENCY

配 属 先 概 要	3)任地 チュニス 首都(チュニス)から 北 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 外国投資振興庁(FIPAチュニジア)は開発国際協力省が、外国人投資家に必要な支援を与えチュニジアにおける外国投資促進を図ることを目的に1995年に設立した国の機関である。投資家向けの資料・情報提供、事前調査活動や連絡と提案、投資地域・投資形態・資金調達に関するアドバイス、投資開始企業のフォローなどを行っている。日本を含む7ヶ所に海外事務所がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 従来よりチュニジアは外国企業の投資に力を入れている。歴史的にヨーロッパの企業が多いが、日本からの企業誘致にも熱心であり、チュニジア大使館内に開設されたFIPA東京事務所では現在日本人が業務を担当している。歴代のSVの活動の結果、より企業進出が行われやすい環境が整うことになる。現在、3代目のSVが活動中で、日本語による投資家向けのパンフレットを作成するなど、情報提供と宣伝に努力している。配属先も日本向けに本格的な企業誘致活動を開始する中、日本の企業やマスコミと積極的に関わる橋渡しの役割は、以前にも増して重要であるので後任の要請がなされた。
------------------	---

要 請 概 要	2)期待される具体的業務内容 投資や企業誘致及びそれに向けてのチュニジアに関する広報活動として下記の業務を行う。 1) 日本企業・団体へチュニジア向け直接投資や誘致の為に有用情報の発信及び投資判断材料の提供やFIPA専門官との相談の場の設定 2) 毎年恒例の「カルタゴ投資フォーラム」への日本企業の参加促進とFIPA長官との会合への同席 3) 日本メディアへのチュニジアの紹介や番組制作の働きかけ及びFIPA日本語版サイトの内容更新及びシンポジウム・セミナーの企画立案の補佐
------------------	---

要 請 概 要	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 専用事務室
------------------	---

要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 総裁(女性50代)、同僚のGeneral Promotion部長(男性40代)などの幹部。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) ☑ フランス語 (レベル: A)
------------------	--	--	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴()()学歴理由:() ・経歴(実務経歴)(10年以上)経歴理由:(業務内容および配属先の要望による) ・仏語圏における営業、輸出、企業進出、広報理由:() ・又はプロジェクト推進などの経験があること理由:()
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(地中海性気候) 気温(5~40 度C℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------------------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

調査者名:佐藤 惣一

要請番号(SL 475 - 11 - C - 07)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
チュニジア	職種 映像 (コード 6553)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 ビデオ制作			1	23 / 4	年 月 から
	職種(英) Film Production			2	/	
指導科目(英) Post Production	3	/				

開発課題 産業競争力の強化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育・科学研究・技術省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF HIGHER EDUCATION, SCIENTIFIC RESEARCH & TECHNOLOGY
	2) 配属先名 (日本語) マヌーバ大学芸術・マルチメディア高等学院 (英語) HIGHER INSTITUTE OF MULTIMEDIA AND ART, UNIVERSITY OF MANOUBA
	3) 任地 チュニス 首都(チュニス)から 西 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年に設立されたマヌーバ大学の付属学部のマルチメディア芸術学院は、チュニジアで映画・視聴覚・情報・マルチメディア分野の教育を開始した初めての機関である。三つの専門科目(科学・テクノロジーにおける情報・マルチメディアの基礎、マルチメディアコミュニケーションの応用、映画・視聴覚への応用)があり、教育期間は3年(2年半の理論・実習と卒業制作)で学生数は現在1740名である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2009年に配属先が現在の新しい施設に移動する前に、グループ及び単独派遣により計4名のSVが活動した。そのときの職種はシステムエンジニア・通信・コンピュータプログラムなどでイントラネット構築関連の支援を行った。今回は同学院の指導科目の一つであるポストプロダクションにおける指導内容の向上と充実を目的に要請がなされた。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の15名の指導教員に対し、下記の項目に関する協力をを行う。 1. ノンリニア編集 2. 2D及び3Dコンピューターグラフィック 3. アニメーション
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 iMacG5 PowerPC、Mac Pro、BETACAM-SP/DVCカムコーダー、DSRカムコーダー&プレーヤー、DVD & VHS Player、ThomsonアナログVTR編集設備、その他

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長は女性40代、同僚は8名、カウンターパートは男性助教授で英語を話す。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) () 学歴理由:(配属先の要請) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務内容および配属先の要望による) 理由:() 理由:()
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性気候) 気温(5~40 度C℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

要請番号(SL 475 - 11 - C - 08)

調査者名: 佐藤 悠一

国名	職種 / 指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 服飾	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 縫製技術			2	/
	職種(英) Dress Making			3	/
ア	指導科目(英) Lingerie Making				年 月 日 から

開発課題 産業競争力の強化

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF VOCATIONAL TRAINING & EMPLOYMENT
	2) 配属先名 (日本語) ヴド・アリ衣服職業訓練センター (英語) CLOTHING SECTOR VOCATIONAL TRAINING CENTRE OF MED ALI
	3) 任地 スファックス 首都(チュニス)から 南 方向 270 Km 主要都市(スファックス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 第2の都市スファックス市の中心に程近い1994年に設立された本センターは、4種の異なる資格の8つのコース(スタイリスト、モデルリスト、縫製機器など)を抱える衣服専門の職業訓練校である。訓練期間はコースにより47週間、2年間、2.5年間で、学生数現在1300名、圧倒的に女性が多い。指導員は常勤56名、非常勤16名で、教室、作業場、コンピュータ室など合計29室の設備がある。年間予算は約1500万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は在学生の訓練に加え、企業従業員の再訓練、企業の要請に基づくワークショップの開設や技術支援も行っている。本校にボランティア派遣実績はなく、ミシンなどの縫製機器はブラザーやジューキなどの日本製が大部分である。任地スファックスのアパレル産業の70%がランジェリーに関係しており、現在かなりの需要がある。従ってランジェリーに関して教師のレベルアップが必要であり、その指導のために今回の要請がなされた。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の指導員に対し、下記に関する協力を行う。 1. 女性用下着類や水着の型紙制作 2. 女性用下着の縫製技術

要請概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ワークショップ、布地、機材(ブラザー製かがり・チェーンステッチ・ボタン付け用ミシン、ジューキ製ミシン、Sidamo製穿孔機、PFFAF製ジグザグミシン、KANSAI製ステッチ機、電気はさみ、CAD他)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長は男性だが、全体の90%が女性である。56名が常勤教師(内8名がミシン縫い担当)、14名が管理部門。指導対象教員は10名で女性40~50代。

要請概要	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 (女性) 性別理由:(生徒が全員女性の為、配属先からの要望) ・学歴 () () 学歴理由:() ・経歴 (実務経歴) (10年以上) 経歴理由:(業務内容および配属先の要望による) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(地中海性気候) 気温(5~40 度C℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

要請番号(SL 475 - 11 - C - 09)

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 電子工学 (コード 3402) 指導科目 太陽光発電	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 4 2 / 3 /	年 月 から
ア	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英) Photovoltaic Energy				
開発課題 産業競争力の強化					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF VOCATIONAL TRAINING & EMPLOYMENT				
	2) 配属先名 (日本語) ナブール職業訓練校 (英語) Vocational Training Centre in Maintenance of Naboul				
	3) 任地 ナブール 首都(チュニス)から 南東 方向 60 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(バス)で約 1 時間				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1989年に設立された工業用エネルギーとメンテナンスを専門とする職業訓練校である。電気、油圧、機械、冷凍などの科目があり、学生数は1100名(10%は女子)で西アフリカからの学生も受け入れている。1年目では基礎教育、2年目は専門科目を教える。ロシアからのボランティア、カナダやベルギーからの専門家を受け入れたことがある。常勤教員数は46名、管理部門は16名で2010年度の予算は3400万円である。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本訓練校は施設拡充のために2011年にリノベーションを行う予定であり、また企業からアンケートを取るなどトレーニング内容の改善を目指している。チュニジアでは近年太陽熱エネルギー利用が活発になり、本校は、太陽熱温水器に関するコースを準備中である。加えて新たに太陽光エネルギーに関する科目を設けることになった。しかしその専門の教員はいないので、同分野の新しい知識・技術を導入すべくボランティアの要請が上がった。				
	2) 期待される具体的業務内容 太陽光発電に関する科目新設のために、下記の業務を行う。 1. 同科目のシラバスとカリキュラムの作成 2. 同科目担当教員の指導とコースの立ち上げ 3. その他担当教員への技術的な支援				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長は男性50代、教員は25%が女性。カウンターパートは電気機器担当教員で、2007年に日本で行われた技能オリンピックに出場した経験がある。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(業務内容上必要)理由:()理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況域	気候(地中海性気候) 気温(5~40 度C位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

要請番号(SL 475 - 11 - C - 10)

調査者名: 佐藤 悠一

国名	職種/指導科目 (コード 6051)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 包装	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 加工食品包装			2	/
	職種(英) Packing 指導科目(英) Food Packaging			3	/
年 月 日 から					

開発課題 産業競争力の強化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF VOCATIONAL TRAINING & EMPLOYMENT
	2) 配属先名 (日本語) エルレバドラ食品加工職業訓練センター (英語) Vocational Training Centre in Food Processing Industry of El Khadra
	3) 任地 チュニス 首都(チュニス)から 北東 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) OPEC資金援助と私人専門家の技術支援を得て1996年設立の本センターは、在学生及び既に企業に就職した技術者への研修を行っている。技能士(工業メンテナンス・食品加工)と上級技能士(包装・食品加工品質管理・メンテナンス管理)の2つのレベルに5科目のコースがある。生徒数は約500名、教員数は40名でボランティアはいない。2010年度の予算は2000万円で、2009年にISO9001を取得した。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2年前に新設した上級技能士レベルの「包装・パッケージング」のトレーニングコースの期間は2.5年(3160時間)で、1クラス20~25名である。授業は内容により3か所に分かれ、90%は本校で実施されるが、実習の大部分は近くにある包装専門企業に委託している。本校へのボランティア派遣実績はないが、同企業へは2名のSVを派遣した。同僚指導員は理論は知っているがパッケージングの実地経験はない。カリキュラムにかかわるアドバイスやパッケージングプロセスの説明などを含め、進んだ高い技術を持つSV派遣による本科目の内容の向上と充実を目指し今回の派遣要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 パッケージング科目の教員に対して、 1. 現在のコースのカリキュラム内容全般の改良に関して助言を行う。 2. 同僚教員が不得手の分野である、実際のパッケージングプロセス(特に缶・ビン・紙)に関する指導内容に関して助言する。 3. 実習を委託している国営企業の担当者との調整やその他同僚教員のレベル向上に向けての指導を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習は近隣の企業において行っているため機材はない。但し、プラスチックパッケージングの実習のみは140キロ離れたスウス市にある分校で行っている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長は女性40代、指導対象同僚は4名でエンジニアレベル(大学入学資格に5年程度の大学教育を受けて、フランスで短期間の研修を受けている者もいる)。年齢は35歳前後で、男性2名と女性2名。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務内容および配属先の要望による)理由:()理由:()
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(地中海性気候) 気温(5~40度C℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

要請番号(SL 475 - 11 - C - 11)

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
		(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 工作機械 (コード 3101)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 工業用ミシン			2	/
	職種(英) Machine Tools 指導科目(英) Industrial Sewing Machine			3	/
開発課題 産業競争力の強化					
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF VOCATIONAL TRAINING & EMPLOYMENT				
	2)配属先名 (日本語) マヌーバ服飾職業訓練センター (英語) Manouba's Clothing Vocational Training Center (CSFH)				
	3)任地 チュニス 首都(チュニス)から 西 方向 20 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は職業訓練庁傘下の1975年に創立された服飾専科最大級の職業訓練センターである。同センターでは2年または2年半の機器メンテナンス、デザイナー、モデリストなど10の養成科があり、1200人の在校生を擁し、技能士補、技能工、上級技能工の資格を与えている。保守関連分野に該当する科は工業用縫製機器メンテナンス科である。なおドイツGfZのボランティアが関連企業とのコーディネーションを図っている。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チュニジアにおいて繊維産業は国内主要産業の一つであり、工場で使用されている縫製機器として日本製のミシンが多く使われており、本校卒業生も各地で活躍している。しかし工業用縫製機器コースでは、機械的なミシンは問題ないが、プログラムができる高度なミシンのマニュアルや教材がほとんど無い中で講師が指導している。そのため、より効果的で進んだレベルのトレーニングの実施を目的として今回の要請がなされた。なお、同校生徒は提携している企業の工場等で定期的に1.5ヶ月間実習を行なっている。				
	2)期待される具体的業務内容 工業用縫製機器メンテナンス科(上級技能工取得コース)の教員に対し、主としてブラザー社製のミシンに関する以下の業務を行う。 1)機能・操作の説明を行なう。 2)メンテナンスの方法を指導する。 余裕があればカリキュラムの充実・向上にも協力する。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Brother社製:ミシン(LK3-B430E, DB2-B755-403A, LT2-B845-403)、ボタン付け機(B981-02/03/04)、ジューキ社製ミシン(AMS-205A)、その他				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長:男性50代、教師65名(内メンテナンスコース関係者6名)、必要に応じて英語科教師の協力が得られる。		5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input checked="" type="checkbox"/> フランス語 (レベル: B)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務内容および配属先の要望による)理由:()理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(地中海性気候) 気温(5~40 度C位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

要請番号(SL 475 - 11 - C - 12)

調査者名: 佐藤 悠一

国名	職種/指導科目 (コード 3601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニ ジ ア	職種 船舶機関	●新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 ソナー利用技術			2	/
	職種(英) Marine Engines 指導科目(英) Utilization of Sonar			3	/
年 月 日から					

開発課題 産業競争力の強化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業・水資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Water Resources
	2)配属先名 (日本語) 水産職業訓練センター マハディア校 (英語) Fisheries Professional Training Centre of Mahdia
	3)任地 マハディア 首都(チュニス)から 東 方向 240 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 3 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は農業研修普及庁(AVFA)が管轄する1996年設立の漁業訓練センターで、漁民の研修及び沿岸漁業船長と漁船機関士育成を目的としたチュニジアの中心的養成機関である。生徒数51名とセンターの規模は小さいが、日本の水産無償援助による漁業練習船供与、訓練施設拡充、専門家派遣、チュニジア人指導教官の本邦研修の実績があり、JICA南南協力の受入実施機関でもある。昨年度予算規模は約2000万円。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2002年に供与された実習船(新潟鉄工所製)に搭載のソナー(古野電気製)の利用法に関する配属先教員への初期の機器操作トレーニングが十分でないため映像判読技術水準が低い。したがって、その操作及び映像情報読み取りに熟練した技術者の要請が求められている。同様にソナーシミュレーター(古野電気製)の操作に習熟した教員が辞めたために、同シミュレーター操作・メンテナンスに関する技術アドバイスも必要で今回の要請となった。	
	2)期待される具体的業務内容 担当教員に対して以下に関する助言指導を行なう。 1)実習船搭載のソナーの操作および情報読み取りの技術 2)訓練センターにあるソナーシミュレーターの操作及びメンテナンス	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習船(131トン/750CV)、ソナー(古野電気SH-250S)、ソナーシミュレーター(S-6100F)など。	
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長:50代 指導員:9名(40~50代)、実習船責任者は西語も話す。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input checked="" type="checkbox"/> フランス語 (レベル: C)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経歴 (実務経歴) (10年以上) 経歴理由:(業務内容および配属先の要望による理由:()理由:())

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性気候) 気温(5~40 度C℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

要請番号(SL 475 - 11 - C - 13)

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 小学校算数			2	/
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) Mathematics in primary school			3	/
年 月 日から					

開発課題 産業競争力の強化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 国立教育改革研究センター (英語) National Center of Pedagogic Innovation and Educational Research
	3) 任地 チュニス 首都(チュニス)から 北 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育・訓練省傘下の教授方法と教育指針の研究機関である。同機関のミッションは①全ての教育システムの評価、②教育に関する様々な領域の調査・研究(教育実践の改善のための調査、教育現状分析・把握のためのデータ収集)、③国家基金の創設、④学術会議の開催、⑤教育のための文化財保護への参加ほかである。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チュニジアの初等理数科教育を改善すべく、初代のシニア海外ボランティアが、同国の算数授業に欠けている思考過程を教える方法をチュニス近辺の小学校の現場の教師に指導した。この成果が評価され、この方法の発展的継続をするため、及び新たな視点での教育改善のために今回ボランティアの要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 1) 同国全体の初等算数教育に係わるカリキュラム内容の改善に関し、前任者と同様に配属先へ助言を行う。 2) 初等教育機関における算数教師及び教師養成部門に対し効果的な教授法の指導を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、インターネット等事務機器一式	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教育訓練省大臣顧問: 40代 男性 初等教育部門責任者: 50代 男性 指導対象者: 視学官、小学校教師	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許(小学校教諭) ()	・性別 () 性別理由:()
	・学歴 () ()	学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (15年以上) ()	経験理由:(業務内容上必要)理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(地中海性気候) 気温(5~40 度C°位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
グループ
派遣

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 3 日

要請番号(SL 445 - 11 - C - 01)

調査者名: 西井 洋介

国名	職種/指導科目 (コード 1004)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トルコ	職種 果樹栽培	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 フルーツ栽培			2	/
	職種(英) Fruit Growing 指導科目(英) Fruit Growing			3	/

開発課題 格差是正

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業農村開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Affairs(MARA)
	2) 配属先名 (日本語)トラブゾン県農業局 (英語) Trabzon Provincial Directorate of Agriculture (PDA)
	3) 任地 トラブゾン 首都(アンカラ)から 北東 方向 1,300 Km 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業農村開発省はトルコにおける農業・農村開発の所管省庁だが、各県における技術者を通じた農民への実質的な支援業務は、同省傘下の各県農業局が担う(ただし技術的内容は農業農村開発省本局より直接指導)。トラブゾン県は17の郡事務所と県農業局の技術者で実務を行っており、約100名の技術者を擁する。「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトカウンタートパートも同県農業局技術者である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】トルコ東部黒海地域は、茶やナッツ等を初めとした農業を中心とした低所得地域で、就業人口の6割が農業従事者である。同地域のモノカルチャーによる経済構造の脆弱性を改善し、地域格差を是正するため、JICAはトラブゾン県を中心に、同地域6県において「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトを実施、営農改善、生活改善に取り組んできた。同プロジェクトは2010年3月に終了、活動はトルコ側が引き継いでいるが、活動のうち一部、特にフルーツ栽培技術については更なる活動拡大、技術改善のニーズがあり、シニアボランティアによる支援要請が出された。
	2) 期待される具体的業務内容 同配属先には他にも「野菜栽培」、「生活改善」、「地場産品加工」、「渉外促進」のボランティア派遣を予定している。本要請では果樹栽培に特化し(具体的にはいちご、ブルーベリー、ラズベリー、ブラックベリー等ベリー類、キウイ、柿等)、以下の活動を行う。 ・トラブゾン及び対象6県において、MARA農業技術者と協働しながら、農民のフルーツ栽培改善に協力する。 ・マーケット情報に基づいた、果樹栽培にかかるアドバイス。 ・主にトラブゾンにおいて、同地域における特定果樹の適応検証の実施。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル DOKAP-TARIMプロジェクト担当者が6名配属。いずれも農業技術者であり、それぞれマーケティング、普及、組合活動、女性活動、営農改善、フルーツ栽培を担当。現在全員男性。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) トルコ語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(指導に必要な経験のため)理由:()理由:()
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輛 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地況 気候(日本の東北付近と同様) 気温(-5から30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 22 年 2 月 3 日

要請番号(SL 445 - 11 - C - 02)

調査者名: 西井 洋介

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
トルコ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 生活改善			1	23 / 4	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	/	
指導科目(英) Livelihood Improvement Program	3	/				

開発課題 格差是正

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業農村開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Affairs (MARA)
	2) 配属先名 (日本語) トラブゾン県農業局 (英語) Trabzon Provincial Directorate of Agriculture (PDA)
	3) 任地 トラブゾン 首都(アンカラ)から 北東 方向 1,300 Km 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業農村開発省はトルコにおける農業・農村開発の所管省庁だが、各県における技術者を通じた農民への実質的な支援業務は、同省傘下の各県農業局が担う(ただし技術的内容は農業農村開発省本局より直接指導)。トラブゾン県は17の郡事務所と県農業局の技術者で実務を行っており、約100名の技術者を擁する。「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトカウンターパートも同県農業局技術者である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】トルコ東部黒海地域は、茶やナッツ等を初めとした農業を中心とした低所得地域で、就業人口の6割が農業従事者である。同地域のモノカルチャーによる経済構造の脆弱性を改善し、地域格差を是正するため、JICAはトラブゾン県を中心に、同地域6県において「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトを実施、営農改善、生活改善に取り組んできた。同プロジェクトは2010年3月に終了、活動はトルコ側が引き継いでいるが、活動のうち一部、特に村落内生計向上活動支援、女性活動支援については更なる活動拡大、技術改善のニーズがあり、シニアボランティアによる支援要請が出された。	
	2) 期待される具体的業務内容 同配属先には他にも「野菜栽培」、「フルーツ栽培」、「地場産品加工」、「渉外促進」のボランティア派遣を予定している。本要請ではトラブゾン及び対象6県において、特に村落内での生活改善活動、女性グループ活動支援を実施する。 ・村落内活動グループの維持、形成、活動支援。 ・女性活動ニーズの把握、女性グループの形成、活動を支援。 ・農産品、手工芸、農産品加工品等に係る市場性や、商品開拓を支援。 ・農民に対する、各種生計向上活動、女性活動にかかる普及啓蒙活動を支援。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル DOKAP-TARIMプロジェクト担当者が6名配属。いずれも農業技術者であり、それぞれマーケティング、普及、組合活動、女性活動、営農改善、フルーツ栽培を担当。現在全員男性。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) トルコ語 () 英語 ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()	・性別 (女性) 性別理由:(主に女性を対象とした活動となるため)
	・学歴 ()	学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (5年以上)	経験理由:(指導に必要な経験のため)
		理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(日本の東北付近と同様) 気温(-5から30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
グループ 派遣	

記入日:平成 22 年 2 月 4 日

要請番号(SL 445 - 11 - C - 03)	調査者名: 西井 洋介
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
トルコ	職種 農畜産物加工 (コード 1602)	●新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 地場産品加工			1	23 / 4	年 月 から
	職種(英) Agricultural & Livestock Products Processing			2	/	
	指導科目(英) Homemade Products Processing			3	/	

開発課題 格差是正

1)受入省庁名(日本語) 農業農村開発省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Affairs (MARA)

2)配属先名 (日本語)トラブゾン県農業局
 (英語) Trabzon Provincial Directorate of Agriculture (PDA)

3)任地 トラブゾン
 首都(アンカラ)から 北東 方向 1,300 Km
 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)

4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 農業農村開発省はトルコにおける農業・農村開発の所管省庁だが、各県における技術者を通じた農民への実質的な支援業務は、同省傘下の各県農業局が担う(ただし技術的内容は農業農村開発省本局より直接指導)。トラブゾン県は17の郡事務所と県農業局の技術者で実務を行っており、約100名の技術者を擁する。「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトカウンターパートも同県農業局技術者である。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 【グループ派遣】トルコ東部黒海地域は、茶やナッツ等を初めとした農業を中心とした低所得地域で、就業人口の6割が農業従事者である。同地域のモノカルチャーによる経済構造の脆弱性を改善し、地域格差を是正するため、JICAはトラブゾン県を中心に、同地域6県において「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトを実施、営農改善、生活改善に取り組んできた。同プロジェクトは2010年3月に終了、活動はトルコ側が引き継いでいるが、活動のうち一部、特に生産された野菜やフルーツ等の地場産品の加工品開発技術について、支援のニーズがあり、シニアボランティアの支援要請が出された。

2)期待される具体的業務内容
 同配属先には他にも「野菜栽培」、「フルーツ栽培」、「生活改善」、「渉外促進」のボランティア派遣を予定している。本要請においては、トラブゾン及び対象6県において、地場産品(野菜、フルーツ)を活用した加工技術の指導を行う。
 ・地場産品の加工品開発ニーズの把握
 ・地場産品の加工品製造にかかる技術研修実施の支援
 ・地場産品の加工品の品質、市場性のモニター
 ・マーケティングの観点から、地場産品の開発加工品へのアドバイス

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル DOKAP-TARIMプロジェクト担当者が6名配属。いずれも農業技術者であり、それぞれマーケティング、普及、組合活動、女性活動、営農改善、フルーツ栽培を担当。現在全員男性。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) トルコ語 () 英語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---

資格条件 (資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・教諭免許 () ・性別 (女性) 性別理由:(主に女性を対象とした活動となるため)
- ・学歴 () () 学歴理由:()
- ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(指導に必要な経験のため)

理由:()
理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(日本の東北付近と同様) 気温(-5から30℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄
グループ
派遣

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 3 日

要請番号(SL 445-11-C-04)

調査者名: 西井 洋介

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トルコ	職種 渉外促進 (コード 9001) 指導科目 渉外促進(トラブゾン) 職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Facilitator	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 23 / 4 2 / 3 /	年 月 から
開発課題 格差是正					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業農村開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Affairs (MARA)				
	2) 配属先名 (日本語) トラブゾン県農業局 (英語) Trabzon Provincial Directorate of Agriculture (PDA)				
	3) 任地 トラブゾン 首都(アンカラ)から 北東 方向 1,300 Km 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業農村開発省はトルコにおける農業・農村開発の所管省庁だが、各県における技術者を通じた農民への実質的な支援業務は、同省傘下の各県農業局が担う(ただし技術的内容は農業農村開発省本局より直接指導)。トラブゾン県は17の郡事務所と県農業局の技術者で実務を行っており、約100名の技術者を擁する。「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトカウンターパートも同県農業局技術者である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】トルコ東部黒海地域は、茶やナッツ等を初めとした農業を中心とした低所得地域である。同地域のモノカルチャーによる経済構造の脆弱性を改善し、地域格差を是正するため、JICAはトラブゾン県を中心に、同地域6県において「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトを実施、営農改善、生活改善に取り組んできた。同プロジェクトは2010年3月に終了、活動はトルコ側が引き継いでいるが、活動のうち一部、野菜、フルーツ栽培や、生活改善、地場産品を活用した加工技術等についてボランティアの派遣が要請されている。首都から遠隔地であり、語学面での支援も含め調整担当者が必要。				
	2) 期待される具体的業務内容 同配属先に派遣される他ボランティア(「野菜栽培」、「フルーツ栽培」、「生活改善」、「地場産品加工」)の円滑な業務実施を確保するため、以下の活動を実施する。 ・トルコ側プロジェクト機関とボランティア間の連絡調整 ・上記ボランティア間の業務調整 ・上記ボランティアの安全管理 ・上記ボランティアとJICAトルコ事務所との連絡調整 ・可能な範囲で上記ボランティアの活動における通訳・翻訳支援				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル DOKAP-TARIMプロジェクト担当者が6名配属。いずれも農業技術者であり、それぞれマーケティング、普及、組合活動、女性活動、営農改善、フルーツ栽培を担当。現在全員男性。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) トルコ語 () 英語 ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴()()学歴理由:() ・経験(社会経験)(5年以上)経験理由:(調整業務を行うのに必要なため) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				P	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(日本の東北付近と同様) 気温(-5から30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 3 日

要請番号(SL 445 - 11 - C - 05)

調査者名: 西井 洋介

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
トルコ	職種 食品加工 (コード 1601)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 食品加工保存			1	23 / 4	年 月 から
	職種(英) Food Processing			2	/	
指導科目(英) Food Preservation Processing	3	/				

開発課題 格差是正

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education(MONE)
	2) 配属先名 (日本語) トラブゾン女子工芸専門学校 (英語) Trabzon Olgunlasma Institute
	3) 任地 トラブゾン 首都(アンカラ)から 北東 方向 1,300 Km 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) トルコの伝統的な手工芸品・食料品の収集・保存と製作技術の伝承・改善を目的として1988年に設立された国立の学校。高校生レベルの生徒への2年間の職業訓練と、専門コースによる成人への訓練を提供している。卒業者は資格を取得し、熟練技術者として企業などに就職する。全校生徒数は689名、教員は56名。また、EUは当地域の雇用促進のためのプロジェクトを展開、同機関へも資金提供を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) トラブゾン県が所在する東部黒海地域は、茶やナッツ等を初めとした農業を中心とした低所得地域で、就業人口の6割が農業従事者である。JICAも「東部黒海地域営農改善計画」プロジェクトを実施、同地域の営農改善に取り組んでいる。一方、同地域は日本に似て湿潤な気候で、生産された野菜や果実の保存加工が必要となる。女子工芸専門学校食品・飲料部門では、家庭内食品加工保存としてジャム生産等を取り扱っているが、缶詰生産等も含めた野菜・果実の加工保存技術の改善や新規提案、可能であれば新たな加工食品開発への期待もあり、シニアボランティアの派遣が要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 トラブゾン女子工芸専門学校の食品・飲料部の同僚教員に対し、以下の協力を行う。 ・野菜およびフルーツの加工保存技術の改善に協力する。 ・マーケティングの観点から、野菜及びフルーツを利用した加工保存商品の開発についてアドバイスを行う。 ・可能であれば、加工保存方法(缶詰、乾燥保存法、漬物)等についても助言を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的な調理器具(オーブン、ガスコンロ、フライヤー等)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全校教員は56名(多くは女性だが、男性も含む)うち、食品・飲料部門は、教員が3名、契約教員が1名。生徒数は77名(全員女性)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) トルコ語 () 英語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(指導に必要な経験のため)理由:()理由:()	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(日本の東北付近と同様) 気温(-5から30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 3 日

要請番号(SL 445 - 11 - C - 06)

調査者名: 西井 洋介

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
トルコ	職種 建築 (コード 4502)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 歴史的建造物修復保全			1	23 / 4	年 月 から
	職種(英) Architecture			2	/	
指導科目(英) Restoration of Historical Buildings	3	/				

開発課題 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) カラビュク大学 (受入機関名)(英語) Karabuk University
	2) 配属先名 (日本語) サフランボル職業訓練校建物修復学科 (英語) Safranbolu Vocational Academy, Architectural Restoration Department
	3) 任地 サフランボル 首都(アンカラ)から 北西 方向 200 Km 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カラビュク大学は2007年設立、8つの学部、2つの職業訓練校、4つの研究所を有する地方大学。6677人の学生、350人の教員を擁する。サフランボル職業訓練校は観光・ホテル経営、伝統工芸、ビジネス運営、家具・装飾、経理、織物、ツアーガイド他10の学科を有し、内一つが建物修復学科。職業訓練校全体で約200人が学んでいる。2006年に日本の文化無償により木造民家保存修復用の器材が供与されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サフランボルは300年前以上のトルコの古い民家が残っており1994年にユネスコより世界遺産の登録を受けた。同学科はそれら古民家の修復を通じ建築技術を学んでいる。当地域の民家は材木のフレームに石の壁という構造であるが、修復を要する部分は主にフレームを構成している木材の老朽化や虫による腐食によるものであり日本の木造建築の高い技術が修復、保全に役立つと考えられる事からボランティアの要請があった。2006年から3年間同分野においてボランティアが派遣され、日本伝統技術との比較研究、同地域建築物のインベントリー作成を行っており、その成果を元に実際の修復活動における技術的な支援が期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 以下の項目を同校の教官および学生に指導する。 ・古民家における実際の修復作業 ・全般的な古民家保存修復技術 ・修復作業における木材の強化方法、防虫処理など	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ノコギリ盤など木工用の電動機械全般は完備。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同科の教官は7名。木工機械などの取り扱いはかなり高いレベルにある。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) トルコ語 () 英語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()	・性別 () 性別理由:()
	・学歴 ()	() 学歴理由:()
	・経験 (実務経験)	(10年以上) 経験理由:(実際の修復作業指導にあたるため) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(日本の東北とほぼ同様) 気温(-10~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 27 日

要請番号(SL 469 - 11 - C - 01)

調査者名: 北島 裕行

国名	職種 / 指導科目 (コード 6653)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 料理	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 料理			2	23 / 4
	職種(英) Cooking 指導科目(英) Cooking			3	/

開発課題 産業基盤の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 観光省 (受入機関名)(英語) Ministry of tourism
	2) 配属先名 (日本語) アガディールホテル観光技術専門学校 (英語) Institute of applied technology specialist of hotellery and tourism
	3) 任地 アガディール 首都(ラバト)から 南 方向 600 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1973年に設立された観光省の管轄する専門学校。生徒数約450名。現在6校あるホテル・観光業の公立職業訓練学校のうち、1966年設立のタンジェ国際高等観光学院に続いて2番目に設立された。残る4校は、1990年代にアガディール、モハメディア、カサブランカ、マラケシュに各1校設立され、これまでにタンジェに観光業SV、モハメディアに料理、及び視聴覚JOCVが派遣されている。年間予算は4,500万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モロッコ観光産業は、2007年GDPの8%を占め、投資促進・雇用創出の観点から重要産業の一つとして位置づけられ、空港やホテルなどのインフラ整備が進んでいる。アジアを含めた観光客の倍増を目指し、サービスの向上、日本を含むアジアの料理を行うコックの育成に力が入っており、継続した派遣の要請があった。
	2) 期待される具体的業務内容 外国人観光客のニーズに応じた観光サービス向上を目指し、調理科の生徒を対象にした以下の活動を行なう。 1. 前任者が作成した教材テキスト(1年、2年用(英語版))および調理実習用食材リストの改訂 2. モロッコで入手可能な食材を利用した日本を含むアジア料理の調理実習指導 3. 学内イベント開催時に日本文化(書道、茶道、華道、着付け、折り紙など可能な範囲で協力する)の紹介

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 調理用器具
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 25歳までの高校卒業生対象 学院長、管理運営部局(総務課、教務課、学生課、経理部で構成)総数31名

要 請 概 要	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(学生対象に実践的指導を行うため) 理由:(学生対象に実践的指導を行うため) 理由:()
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概 地 況 域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
気候(半乾燥気候) 気温(5~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 27 日

要請番号(SL 469 - 11- C- 02)

調査者名: 北島 裕行

国名	職種/指導科目 (コード 3601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 船舶機関 指導科目 船外機	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Marine Engines 指導科目(英) Outboard motor			2	23 / 4
				3	/
年 月 日から					

開発課題 産業基盤の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業農村開発漁業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Rural Development and Sea Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) ララシュ高等漁業技術学院(ITPM) (英語) Institute of technological Maritime Fishery in LARACHE
	3) 任地 ララシュ 首都(ラバト)から 北 方向 200 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ララシュ高等漁業技術学院(旧ララシュ水産専門技術訓練センター(CQPM))は、我が国の無償資金協力により建設、2001年から5年間、技術協力プロジェクト「零細漁業改善普及システム整備計画」を実施し、学院内に零細漁業普及センターが開設された。現在3名の普及員が配置されており、全国の普及センター支部との連絡調整およびララシュ県内の零細漁業者に対する改善普及指導を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モロッコ漁業省は零細漁業分野の近代化をはかるべく、零細漁村のインフラ整備と漁民のレベル向上を漁業振興政策の優先課題として取り組んでいる。その普及事業の中で安全対策が求められているものの依然として海難事故が多発しており、具体的な対応として船外機の保守整備体制の見直しが検討され、技術的なアドバイザーとして経験のあるシニアボランティアが要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 ララシュ高等漁業技術学院内の零細漁業普及センターで以下の業務を行う。 1. 零細漁業従事者が使用する船外機の保守点検状況の調査・分析と適切な船外機の保守点検整備体制の助言 2. 普及員とともに漁村を巡回訪問し、正しい船外機の取り扱いと保守点検に関する指導 3. 学院内で漁民を対象とした船外機保守点検管理の研修実施 4. 学院内で全国の普及員を対象とした船外機保守点検管理指導の研修実施	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 普及啓発活動用車両(トラック)、船外機カットモデル、機関科実習室	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全国普及センター長(男性・40代) ララシュ地区普及責任者(男性・50代) 普及員(男性・40代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()

資 格 条 件	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別(男性)性別理由:(対象が漁民(男性)であるため) ・学歴() () 学歴理由:() ・経験(実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務経験が長い普及員を対象とするため) 理由:() 理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(半乾燥気候) 気温(5~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 27 日

要請番号(SL 469 - 11 - C - 03)	調査者名: 石井 実枝子
------------------------------	--------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目 日本語教育	○新規 ●交替 4 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanses language			2	23 / 4
				3	/

開発課題 産業基盤の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education
	2) 配属先名 (日本語) ハッサン二世大学カサブランカ校 (英語) UNIVERSITY HASSANN II - CASABLANCA
	3) 任地 カサブランカ 首都(ラバト)から 南西 方向 91 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に13ある総合大学の一つで1984年設立。学生数は約22,000名、教員・研究者750名。キャンパスはモハメディア校(人文学部、理工学部、法社会学部)、カサブランカ校(人文学部、理工学部)の二つで、それぞれのキャンパスにシニア海外ボランティアが配属されている。 http://www.uh2c.ac.ma/uh2c/index.php

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語コース公開講座は、初心者から中級者を中心としたクラスで学生向けの平日コースと社会人向けの土曜コースを開設している。 2010年に初めて国際交流基金が運営する日本語能力試験が実施された。継続した試験の実施とモロッコ人日本語指導者の育成が望まれている。 2005年に初代SVが派遣され、日本語講座の運営を継続させるため後任の要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 同職種のボランティアと連携し下記の活動を行なう。 1. ボランティア自身で日本語授業の実施と運営 2. 模擬試験を実施(日本語能力試験は大使館が実施) 3. 日本文化紹介、スピーチコンテストなどの開催

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード、ラジオカセット、ステレオ、テレビ(DVD対応)、保管庫
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 大学副学部長(男性48歳) カサブランカ校人文学部副学部長(男性) 指導対象者: 学生、社会人(年齢18歳~35歳、全員初級レベル)

要 請 概 要	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	

資 格 条 件	・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: ()
	・ 学歴 (大卒) () 学歴理由: (大学での語学講義となるため)
資 格 条 件	・ 経歴 (実務経歴) (3年以上) 経歴理由: (大学での語学講義となるため)
	・ 日本語教授法 理由: (大学での語学講義となるため)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(半乾燥気候) 気温(5~35℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 21 年 1 月 6 日

要請番号(SL 424 - 11 - C - 01)

調査者名:鈴木美花

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ヨルダン	職種 学校運営 (コード 6802)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 職業訓練所運営管理			1	23 / 3
	職種(英) School Administration			2	/
	指導科目(英) Kaizen in Vocational Institute		3	/	年 月 日から

開発課題 将来の質の高い産業人材の育成

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor
	2)配属先名 (日本語) 職業訓練公社 アカバ職業訓練所 (英語) Vocational Training Corporation Aqaba Vocational Training Institute
	3)任地 アカバ 首都(アンマン)から 南 方向 320 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は職業訓練サービスの提供、雇用促進を目的に1976年に設立され、所管する国内約50の訓練校にて学生や社会人の技術向上を行っている。2006年11月から2010年11月まで、本部と3つのモデルセンターで職業訓練マネジメント強化プロジェクト(技術協力プロジェクト)が実施されていた。現在、4センターにて学校運営、屋内配線、工作機械・服飾・自動車整備・経済市場調査のボランティアが活動中。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】現在、ヨルダンは持続的な経済発展と国際競争力の強化のため、投資促進、工業団地の建設等の工業振興政策をとるとともに、労働者の生産性、製品水準の向上、労働市場のニーズに十分対応しうる人材育成のための職業教育の充実を開発計画の主要目標と位置づけている。そういった状況のもと、JICAはVTCに対し、上述のプログラムに沿った協力を実施している。その中で同要請は、組織マネジメント改善を目的とした技術協力プロジェクトを土台に、各センターのカイゼンに協力する。同センターで、経済市場調査、冷凍機器・空調・自動車整備が活動中)らと連携し同所の質的向上、カイゼン(5S)、安全管理にも協力する。
	2)期待される具体的業務内容 上述の技術協力プロジェクトを行ったモデルセンターの運営改善策を元に、センター長をはじめとした職員とともに運営改善の実施、モニタリングを進める。 ・運営改善を進める上での具体的なロジやペーパーワークの改善への協力。 ・実施計画の具現化(スケジュール作成、目標、評価)、および実施・モニタリングへの協力。 ・訓練所内におけるカイゼンの推進(特に5S活動が実施中、安全管理) ・訓練所と地域との協調の向上、広報、地域産業界のニーズ把握
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・センター長(男性、40代) ・訓練生(男性、10代後半~20代前半) ・各コースの指導員、事務員、他スタッフ(男女、約70名)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () アラビア語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------	---	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 (男性) 性別理由:(同僚となるセンター長との関係から)
・学歴 () () 学歴理由:()
・経験 () () 経験理由:()
・組織運営経験 10年以上 理由:(センターの運営を指導するため)
理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性気候) 気温(10~50℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号(SL 424 - 11 - C - 02)

調査者名:鈴木美花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ヨルダン	職種 品質管理 (コード 6751)	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 TQM推進			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Quality Management			2	/	
指導科目(英) Total Quality Management	3	/				

開発課題 将来の質の高い産業人材の育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2) 配属先名 (日本語) ヨルダン大学工学部 FFF (英語) The Univarsty of Jordan, Faculty of Engineering, Faculty For Factory
	3) 任地 アンマン 首都(アンマン)から 北 方向 0 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ヨルダン大学は、1962年創立の国内最大の国立大学で、現在16学部に加え、研究機関を持っている。配属先となるナショナルプロジェクト「Faculty For Factory (FFF)」は、産業界の知識向上、地域産業の管理・品質・製造技術の指導および学生と産業界との連携向上を目的に活動している。現在、SV3名「品質管理」、「化学・応用化学」、「工業デザイン」が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本要請は産業人材育成・雇用開発プログラムに位置付けられる。長期的には雇用開発を目的とし、民間セクターへの各種サービスを行うFFFを強化することで、雇用の増加を進める。同大学工学部以外の学部、他学部も巻き込んで産学連携を目的とするFaculty For Factory (FFF)がナショナルプロジェクトとして立ち上がった。このプロジェクトに籍をおき、民間セクターでの指導を通じて得たノウハウを同大学工学部の学生に指導することで、ヨルダンの産業界の実情に合った学生(将来の産業人材)の育成を行う。また同大学工学部付属で学生と企業の支援を行うユニット(OCU)とも連携して活動を行う。
	2) 期待される具体的業務内容 ・FFF、OCUが行っている、ヨルダン国内企業へのTQMコンサルティングへの協力。 ・上記2点に付随する工学部学生(主に産業工学科の学生)への指導。セミナー開催。教材作成。 (エリート意識の強い同大学の学生たちに、国内産業界の実情、産業界でのマネジメントのノウハウについて伝え、意識を変化させることが目的である。) ・OCUが行っている、ヨルダン国内企業への研修コースに対する協力。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Director 男性1名 40代 Coordinator 1名 男性 20代 秘書 1名 女性 および工学部学生、民間セクターの企業	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () アラビア語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
・学歴 (大卒) (工学) 学歴理由:(大学の工学部での指導業務となるため)
・経歴 (実務経歴) (10年以上) 経歴理由:(民間のコンサルタントを行うため)
理由:()
理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(地中海性気候) 気温(0~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号(SL 424 - 11 - C - 03)

調査者名:伊藤 牧

国名	職種 / 指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 幼児教育	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 幼児教育プログラム			2	/
	職種(英) Early Child Education			3	/
	指導科目(英) Early Childhood Education Program				年 月 日 から

開発課題 質の高い教育の提供と地域間格差の是正

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development
	2) 配属先名 (日本語) NGO クイーン・ゼイン開発研究所 (英語) NGO The Queen Zein Al Saraf Institute for Development
	3) 任地 アンマン 首都(アンマン)から 北 方向 0 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 女性のエンパワーメント、若年層エンパワーメント、就学前教育、障害児教育、能力開発などを手がけている王立系NGO機関。ヨルダン全土に50箇所の地域開発センターを運営し、そのうち48箇所で幼稚園を設置している。アンマンの幼稚園で2008年に短期JOCVが幼稚園教師として派遣された実績あり。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ヨルダンでは教育改革の一環として幼稚園教育の充実を図っているが、情操教育より学力重視の就学前教育の傾向が強い。しかしながら当配属先では学力重視ではなく情操教育中心の幼児教育を志向しており、日本の幼児教育の良い点を積極的に導入しようとしている。ボランティアには、ヨルダン全土の幼稚園長、幼稚園教師、地域啓発担当者等を対象に幼児教育訓練を実施するとともに、当研究所独自の幼児教育施策策定のための支援を行う。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 各地域開発センター附属幼稚園の教育プログラム策定支援 2. 幼稚園のクラス運営のための教育訓練もしくはワークショップの実施(園長や教師等を対象) 3. 教材作りの提言 4. 廃材利用の促進支援 5. クラスの時間管理手法の訓練を実施 6. 保護者参加型の幼児教育手法の提言および実施支援	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 幼児教育担当部長(女性 40代) 幼児教育管理担当者3名(女性 40代~60代) 各地域の教師(女性 20代~30代 大卒)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) アラビア語 () 英語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許(幼稚園教諭)・性別(女性)性別理由:(同僚が女性のため) ・学歴(大卒) () 学歴理由:(指導者として学卒以上が望ましい) ・経験(実務経験) (10年以上) 経験理由:(現場への理解が必要なため) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(地中海性) 気温(0-35度℃位) 電氣(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
--------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 4 日

要請番号(SL 545 - 11 - C - 20)

調査者名:佐藤 由理

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 算数・数学教育			2	23 / 4
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) Mathematics Education			3	/
年 月 日 から					
開発課題 初等後教育強化					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports				
	2)配属先名 (日本語) テプリ小学校教員養成学校 (英語) Kibuli Core Primary Teachers' College				
	3)任地 カンバラ 首都()から 北 方向 0 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はPrimary Teachers' College、略称PTCと呼ばれ、教員を志望する学生への教育課程(Pre-Service)と現場の教師のスキルアップのための教育課程(In-Service)の2課程からなる。ボランティアは主に前者での活動となる。サウジアラビア、アメリカからの援助があり施設は比較的整備されている。現在は2代目のJOCV(現職小学校教諭)が活動中。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では小中学生の算数・数学の学力低迷が教育における課題のひとつである。その原因の一つとして、教師の基礎学力/技術力不足があげられ、同配属先においては、特にこの強化に力を入れている。その状況を受け、数学教師の経験を有し配属先教員養成校講師と問題点を共有しながら協働できるボランティアが求められている。現在2代目のJOCVが、算数教授法と基礎学力の向上を目指した活動を行っている。配属先同僚の多くが経験豊富な講師のため、今回よりシニア海外ボランティアの要請となった。				
	2)期待される具体的業務内容 1. 主に、数学(高等学校レベルまで)の授業を担当する。 2. 近隣の小学校において、教育実習の監督を行なう。 3. 小学校算数教授法や教材作成に関する教育活動も期待されている。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、図書室、教材室、実験室 コンピューター、コピー機				
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名、教頭2名、教員20名 生徒450名(高校生レベル、17歳以上)		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ガンダ語)		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(中・数)・性別()性別理由:() ・学歴() ()学歴理由:() ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由:(教員教育に関わるため(授業、教育実習)) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(20~30℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 4 日

要請番号(SL 545 - 11 - C - 21)

調査者名: 工藤 浩文

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
	職種 職業訓練 (コード 6803) 指導科目 教材開発	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種(英) Vocational Training 指導科目(英) Teaching Material Development			1 23 / 3 2 23 / 4 3 /	年 月 から
開発課題 初等後教育強化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) ナカワ職業訓練校 (英語) Nakawa Vocational Training Institute				
	3) 任地 カンパラ 首都(カンパラ)から 北 方向 0 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(バス)で約 0.5 時間				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は中学校卒業者を対象とした公立の職業訓練施設。電子・電気・機械・自動車・木工・板金・溶接・ビルディングの8学科を設置。2007年、日本の援助で5分野を対象に国内の訓練施設の指導員及び管理職者への「職業訓練指導員養成プロジェクト」が実施され、2名のJICA専門家が2010年8月末まで派遣された。現在、短期隊員(自動車整備 2010年7月~12月)が活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2010年8月に「職業訓練指導員養成プロジェクト」は3年の協力期間をもって終了。そのプロジェクトの成果として、現職指導員及び管理職者の再訓練システムは確立されたものの、プロジェクト協力期間中に1回しか実施できなかったコースの訓練教材について、更なる質の向上を図る必要があるため要請が出された。なお、訓練修了者には国家資格が付与される。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 職業訓練施設で働く管理職者を対象にした訓練に用いる教材の改善に協力する。 2. プロジェクトが実施した2回目訓練のモニタリング・評価結果を踏まえ、3回目以降の訓練実施に用いる訓練教材の質の向上を図る。 3. 管理職者対象の訓練として、①訓練管理、施設管理、ニーズ把握、5S、起業 ②コーチング、問題解決、管理者としての心掛けなどについて、事例研究やブレインストーミング、グループ討議を通して実施する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 上記プロジェクトが開発した「管理者訓練」に関する教材				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Pedagogy科指導員: 5名(男4名、女1名) 地位: 学科長1名(男50歳)、指導員(4名、30~50歳) 技術レベル: 日本人専門家による指導歴10年以上(2名)、JICA帰国研修員(3名)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由:(同僚と同等以上のレベルが必要) ・教材開発に従事した経験 理由:(業務上必須) ・職業訓練機関の管理職経験者 理由:(業務上必須) 				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(20~30℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
グループ 派遣	

記入日:平成 23 年 2 月 3 日

要請番号(SL 506 - 11 - C - 01)		調査者名: 松井忠徳			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
エチオピア	職種 上下水道 (コード 4101)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 給水施設計画			1	23 / 3
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Water Facility Engeering			2	/
開発課題 地方部における安全な水へのアクセス向上					
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) アディスアベバ市政府 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government				
	2)配属先名 (日本語) アディスアベバ上下水道局 (英語) Addis Ababa Water and Sewerage Authority (AAWSA)				
	3)任地 アディスアベバ 首都(アディスアベバ)から 東 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 上下水道の運営管理を行うアディスアベバ市政府の上下水道局。近年、世界銀行等のドナーの資金支援を得ながら多数の新規事業に取り組んでいる。同局には日本でJICAの研修を受けた職員が多く、ボランティアの持つ日本での経験や技術に対する信頼と期待が大きい。現在、シニアボランティア3名と隊員1名のグループ派遣を行っている。年間予算は2010年度で約7億ブル(約35億円)				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】人口増加の著しいアディスアベバ市の水道供給能力は需要量の約50%で、断水が頻発している地域も多い。配属先は水道供給を増やすために、水源開発、浄水場拡張リハビリ、漏水対策・水供給システム改善など多様な新規事業に取り組んでいる。前任者は、水道計画全般、浄水場拡張とリハビリの設計事業実施に対して助言や提案、また、日本の技術を応用した地下水の鉄分除去施設により水質改善を図る事業の指導も行った。上記の事業に詳しい人材が不足しており、技術的アドバイスなどの継続支援が求められ後任の要請に至った。				
	2)期待される具体的業務内容 1. 浄水場拡張リハビリ事業への助言(効率的経済的な浄水方式の提案等) 2. 水供給システム改善への助言(新規水供給事業に合わせた配水システム検討) 3. 鉄分除去施設建設管理に関する指導等の水質改善への助言 4. その他に、同局にグループ派遣されている他のSVや隊員と協力して課題解決にあたることも期待されている。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務スペース				
資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(男性50代)、技術部長(男性40代) 課長(男性40第)、同僚技術者(30代)		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ()・性別 ()性別理由:() ・学歴 () ()学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(専門的実践的技術指導や助言を行うため)理由:()理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				P	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(温帯気候) 気温(10-30℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄
 グループ
 派遣

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 3 日

要請番号(SL 506 - 11 - C - 02)

調査者名: 松井忠徳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エチオピア	職種 上下水道 (コード 4101) 指導科目 水道施設計画	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Waterworks Engineer			2	/
			3	/	年 月 日から

開発課題 地方部における安全な水へのアクセス向上

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) アディスアベバ市政府 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government
	2) 配属先名 (日本語) アディスアベバ上下水道局 (英語) Addis Ababa Water and Sewerage Authority(AAWSA)
	3) 任地 アディスアベバ 首都(アディスアベバ)から 東 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 上下水道の運営管理を行うアディスアベバ市政府の上下水道局。近年、世界銀行等のドナーの資金支援を得ながら多数の新規事業に取り組んでいる。同局には日本でJICAの研修を受けた職員が多く、ボランティアの持つ日本での経験や技術に対する信頼と期待が大きい。現在、シニアボランティア3名と隊員1名のグループ派遣を行っている。年間予算は2010年度で約7億ブル(約35億円)

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】人口増加が著しいアディスアベバ市の水道供給能力は約50%で、漏水などによる無収水率は40%近い。上記水道局は水道供給量を増加するため、水源開発、浄水場拡張やリハビリ、水供給システム改善などの事業に取り組んでおり、特に漏水量削減等の無収水対策を喫緊の重点課題としている(同局の職員が日本での無収水対策研修に参加実績あり)。同局では無収水対策のモデル事業実施を始めているが、経験者が不足している。日本で漏水対策などの経験を有する技術者の助言と協力を必要としており、本件の要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 無収水対策事業の効果的実施に対する助言 2. 漏水や無収水の現状把握と原因分析への支援 3. その他に、同局にグループ派遣されている他のSVや隊員と協力して課題解決にあたることも期待されている。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務スペース	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(男性50代)、技術部長(男性40代) 課長(女性)、同僚3名(30代、勤務5年以上)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(専門的実践的技術指導や助言を行うため)	理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温帯気候) 気温(10-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 1 日

要請番号(SL 512-11-C-01)

調査者名: 福井 正和

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガーナ	職種 電子工学 (コード 3402)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 電子工学			2	/
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英) Electronic Engineering			3	/
年 月 から					

開発課題 産業人材育成

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 大統領府人事委員会 (受入機関名)(英語) Office of the President, Office of the Civil Services
	2)配属先名 (日本語) 技術監理研究所 (英語) Institute of Technical Supervision
	3)任地 グレーターアクラ州 ウェジャ 首都(アクラ)から 西 方向 25 Km 主要都市(アクラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1958年に設立され、主な活動として公務員技術職を対象とした監督官養成のための研修を行なっているほか、短期間の研修も実施しており、運営は受講料からの収入によって行なわれている。年間研修受講者数は約100名。本研究所の上位機関である人事委員会においては、公務員能力強化プロジェクトのフェーズ2として公務員研修センター機能強化プロジェクトが予定されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在は理論に偏った研修が中心となっており、実習指導なども含めた同僚スタッフの養成と、ニーズに合った効果的なカリキュラムの再編成による受講者確保が課題となっており、最新技術の紹介などの期待も含め継続要請となった。前任者は電子工学の研修としてWork Shop for Applied Computerコースを開設し、電子回路のシミュレーション、PICマイコン制御、PCメンテナンス、PICマイコンロボットのテキスト・実験パネルを作成し、同僚への実習指導を進めており、今後はシーケンス制御、テレコミュニケーションシステム等の科目を増設・改善を支援していき、公務員だけではなく、民間への研修も予定している。
	2)期待される具体的業務内容 上記前任者の指導した内容のフォローを行ないながら、研修・研究施設として電子工学科コースの企画運営及び充実化を支援する。以下は今後に必要なと思われる指導内容。 ・データトランスミッションシステムとモデムについて ・ISDN ・ローカルエリアネットワークとインターネット ・テレコミュニケーション ・シーケンスコントロール
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ、周波数発生器、電圧安定装置、テスター コンピュータ12台、プロジェクター、プリンターはあるが、機材としてはほぼ未整備。

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長: 土木・建築・マネージメント等講師兼任45歳 副所長: 土木・建築・数学・マネージメント等講師兼任29歳 電気科講師45歳、電子工学科助手24歳、事務長他所員3名 事務所管理員・給食スタッフ他	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (チュイ語) ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (電気・電子) 学歴理由:(同僚に同様の条件が求められているため) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(豊富な知識と経験が必要のため) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車	a		

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯) 気温(25-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 524 - 11 - C - 13)

調査者名: 佐竹 靖

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 建設機械 (コード 3501)	○新規 ●交替 3 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 建設機械整備			1	23 / 4	年 月 から
	職種(英) Construction Machinery			2	/	
指導科目(英) Construction Machinery Maintenance	3	/				

開発課題 マラウイ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 運輸公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Transport and Public Works
	2)配属先名 (日本語) リロングウェ重機車両賃貸局 (英語) Lilongwe Plant and Vehicle Hire Organisation
	3)任地 リロングウェ 首都() リロングウェ)から 北 方向 0 Km 主要都市() リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1971年設立の建設機械や車両を賃貸する政府機関であるが独立採算制をとっている。ボランティアの本部に加え、リロングウェ、ムズズでも事業を行っている。スタッフ総数は600名を超え、車両総数は300台を超える。建設機械の多くは地方道路の維持、補修に使用されている。車両の9割以上は日本製であるが老朽化が目立ち満足に稼働する機械は少ない。1970年代から、協力隊員が多数派遣された。予算は約7億円。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同組織が保有するモーターグレーダー等の建設機械は地方の未舗装道路の維持、補修に使用されており、地方のアクセス網の維持には、これら機材が重要であるが整備技術が不十分なため、職員の能力向上についてシニア海外ボランティアの協力が要請された。特にディーゼルインジェクションポンプにかかる技術指導が求められている。建設機械の修理技術以外に、工場の運営全般に関する指導が出来る人材が必要とされている。なお、配属先においては十分な予算確保が困難で、ボランティアには限られた予算で工夫を凝らした協力が求められる。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 保有する建設機械の詳細点検を支援する。 2. 定期点検および故障修理工程をマニュアル化する。 3. ディーゼルインジェクションポンプの故障診断と修理を技術者に指導する。 4. 修理点検に必要な予算を作成する。 5. 安全管理を促進する。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 検査機器、手工具、クレーンなど	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 初級自動車整備士(男性3名 高卒)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (チェワ語)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(現場技術者に指導するため)	理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバンナ) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 3 日

要請番号(SL 524 - 11 - C - 15)		調査者名: 佐竹 靖				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 自動車整備 (コード 3701)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 自動車整備			1	23 / 4	年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance			2	/	
指導科目(英) Automobile Maintenance	3	/				
開発課題 マラウイ その他開発課題						
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Rural Development					
	2) 配属先名 (日本語) ブランタイヤ市役所 車両整備課 (英語) Blantyre City Assembly, Engineering Section					
	3) 任地 ブランタイヤ 首都(リロングウェ)から 南 方向 400 Km 主要都市(ブランタイヤ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マラウイ第一の地方都市で60万人を超える市民へ行政サービスを提供する。市役所全体で予算は約13億円。車両整備課では、ブランタイヤ市が管理する数多くの車両修理を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 整備が必要な車両は、大型バスから小型車両まで多種に渡るが、車両整備課のスタッフでは、整備技術、知識が未熟なため故障を完全に修理することが困難である。一般的な工具は揃っているが、適切な管理ができていない。スタッフは機材の使用についても習熟していない。そのため作業環境の整備のため必要機材の購入や機材管理体制の確立を図る。車両整備部スタッフ教育のためのカリキュラムを作成し、講師として自動車整備一般、電装技術・知識を指導する。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 予防整備の意識定着を図るため、車輛の定期点検についてスタッフに指導する。 2. スタッフ教育のための修理技術カリキュラムを作成し、講師として指導する。 3. 整備機材の管理に5Sを導入し、管理体制を確立する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的な修理工具は揃っている。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 車両修理部責任者 1名 車両修理部スタッフ 全員		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (チェワ語) ()			6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: () ・学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: (専門的な知識が必要であるため。) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: (スタッフ教育も求められているため。) ・ 2級整備士(G・D) 理由: (理論的指導も必要であるため。) 理由: ()					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			a			
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地況	気候(サバンナ) 気温(10-30℃位)		電気	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 3 日

要請番号(SL 524 - 11 - C - 16)

調査者名:佐竹 靖

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 自動車整備 (コード 3701)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 自動車電気装置整備			2	/
	職種(英) Automobile Maintenance			3	/
	指導科目(英) Motor Vehicle Electronics Engineer				年 月 から

開発課題 マラウイ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 運輸公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Transport and Public Works
	2)配属先名 (日本語) ブランタイヤ重機車両賃貸局 (英語) Blantyre Plant and Vehicle Hire Organisation
	3)任地 ブランタイヤ 首都(リロングェ)から 南 方向 400 Km 主要都市(リロングェ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1971年設立の建設機械や車両を賃貸する政府機関であるが独立採算制をとっている。ブランタイヤの本部に加え、リロングウェ、ムズズでも事業を行っている。スタッフ総数は600名を超え、車両総数は300台を超える。建設機械の多くは地方道路の維持、補修に使用されている。車両の9割以上は日本製であるが老朽化が目立ち満足に稼動する機械は少ない。1970年代から、協力隊員が多数派遣された。予算は約7億円。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同組織が保有するモーターグレーダー等の建設機械は地方の未舗装道路の維持、補修に使用されており、地方のアクセス網の維持には、これら機材が重要であるが整備技術が不十分のため、職員の能力向上についてシニア海外ボランティアの協力が要請された。特に車両・重機の電気装置整備にかかる技術指導が求められている。なお、配属先においては十分な予算確保が困難で、ボランティアには限られた予算で工夫を凝らした協力が求められる。
	2)期待される具体的業務内容 1. 保有する建設機械の詳細点検を支援する。 2. 定期点検および故障修理工程をマニュアル化する。 3. 重機・車両電気装置の故障診断と修理を技術者に指導する。 4. 修理点検に必要な予算を作成する。 5. 安全管理を促進する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 検査機器、手工具、クレーンなど
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 初級自動車整備士(男性15名 高卒)、学生の実習生
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 () (チェワ語) ()
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(現場技術者に指導するため。) ・ 2級整備士(G・D) 理由:(理論的指導も必要であるため。) 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバンナ) 気温(15-30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--